

令和2年度 事業報告書及び収支決算書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

令和 2 年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大する中でのスタートとなりました。感染拡大防止のため 2 年 3 月以降、多くの事業が延期・中止を余儀なくされましたが、相談窓口は感染症対策を充分に行ったうえで開設し、市民からの相談に応え続けました。

令和 2 年度中の相談は延べ 22,223 件で、前年度実績の 2.7 倍となりました。特に「緊急生活支援」「生活福祉資金」「自立相談支援」に関連した相談は、新型コロナウイルスの影響による休業や失業等で生活が困窮した世帯を中心に、相談件数が全体の 76.3%（前年度 12.4%）を占め、年度末においても依然増加傾向が続いています。

例年とは相談件数も相談内容の内訳も全く異なる状況が続くなか、本会ではコロナの影響による市民の生活課題の深刻化こそ、神栖市において最優先に向き合うべき住民ニーズと捉え、増大する相談に対応するため、事務局職員の大半を生活困窮者支援業務へ従事させるとともに、同業務の補助要員として派遣会社からの派遣社員を補充するなど、本会の人材・財源を可能な限り本事業へ投入し、事務局一丸となって取り組んで参りました。生活困窮者に対する相談対応は次年度以降も優先的に対処してまいります。

一方、2 年度に計画していた対面・参集型の事業（地域ネットワーク勉強会や各種講座、福祉感謝会等）は、感染拡大防止の観点から中止や延期の判断を余儀なくされましたが、市民啓発のための広報活動はできるだけ継続し、また対面に依らないボランティア活動や福祉教育のご案内などにも取り組みました。感染症拡大防止と並行した地域福祉の理解者・担い手づくりには、今後も創意工夫のもとで取り組みます。

これらの事業実施結果を踏まえた令和 2 年度収支は、収入決算額 215,836 千円、支出決算額 197,526 千円、差引残額 18,310 千円となりました。本会の財政は今なお厳しく、平成 28 年度以降、福祉活動基金の一部を処分（2 年度処分額は 1,700 万円）して、自主事業の継続を図っている状況にあります。

しかし会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹を支える自主財源については、いずれもコロナ禍での依頼であったにも関わらず、従前同様の協力・ご支援をいただくことができました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めます。

以下、令和 2 年度の事業及び収支決算について報告します。

目 次

令和2年度 事業報告附属明細書

I. 総合相談体制の充実強化	1
1. 相談援助機能の充実強化	1
2. コミュニティソーシャルワークの充実強化	5
3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化	7
II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり	8
1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動	8
2. 権利擁護関連活動の充実	13
3. 生活困窮世帯への支援活動	16
III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり	22
1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの支援	22
2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進	25
3. 福祉教育支援活動の充実	30
4. その他	30
IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化	31
1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築	31
2. 事業を支える財政基盤の強化	33
V 法人運営	39
1. 理事・評議員体制	39
2. 委員会活動の充実	42
3. 事務局職員の人事	43
4. その他	43

令和2年度 決算書

資金収支計算書総括表	52
(法人単位)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	53
計算書類に対する注記	56
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	57
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	62
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	67
財産目録(令和3年3月31日現在)	70
事業未収金及び未収利用料明細書、未払金明細書	71
寄付金明細書	73

令和 2 年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

令和2年度実施事業 ～ に関する表記・財源について

- (自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。
- (自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
- (～より受託) ……… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。
- (共同募金助成事業) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和2年度は、令和元年度募金実績(2,446,769円)のうち190,269円の助成を受けました。
- (その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみす事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

I. 総合相談体制の充実強化

1. 相談援助機能の充実強化

(1) 組織による相談援助の強化（総合相談。自主事業）

福祉総合相談を入口に、専門相談との重層的な対応と長期にわたる継続的な支援をはかるため、相談システムの活用によるデータベース化と検証を行い、相談援助に生かしました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	212	380	594	524	577	716	565	645	528	329	759	922	6,751	1,719
	第Ⅰ圏域	133	197	324	225	271	331	264	290	248	170	397	430	3,280	742
	第Ⅱ圏域	48	133	182	180	218	250	166	261	164	98	252	347	2,299	382
	第Ⅲ圏域	27	45	72	108	85	129	129	91	112	56	96	130	1,080	535
	その他	4	5	16	11	3	6	6	3	4	5	14	15	92	60
電話	総計	699	1,028	1,217	980	1,022	1,331	1,091	1,149	1,220	884	1,527	2,017	14,165	4,434
	第Ⅰ圏域	317	517	570	475	524	604	499	535	553	444	724	945	6,707	2,007
	第Ⅱ圏域	191	315	376	318	318	442	329	410	418	229	524	708	4,578	1,052
	第Ⅲ圏域	151	158	228	166	159	258	255	186	236	183	236	331	2,547	1,178
	その他	40	38	43	21	21	27	8	18	13	28	43	33	333	197
訪問	総計	86	62	135	117	83	138	101	93	114	151	93	134	1,307	2,058
	第Ⅰ圏域	52	30	70	52	47	77	50	39	58	93	50	60	678	950
	第Ⅱ圏域	15	11	22	27	11	28	16	20	22	22	14	26	234	301
	第Ⅲ圏域	19	21	40	38	25	33	35	33	34	36	29	47	390	768
	その他			3					1				1	5	39
相談合計		997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223	8,211
(内新規相談)		332	436	573	435	389	356	223	217	187	210	261	309	3,928	1,084
第Ⅰ圏域合計		502	744	964	752	842	1,012	813	864	859	707	1,171	1,435	10,665	3,699
第Ⅱ圏域合計		254	459	580	525	547	720	511	691	604	349	790	1,081	7,111	1,735
第Ⅲ圏域合計		197	224	340	312	269	420	419	310	382	275	361	508	4,017	2,481
その他合計		44	43	62	32	24	33	14	22	17	33	57	49	430	296
前年度		615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	総計	30	31	23	37	37	46	30	41	27	36	44	27	409	346
	第Ⅰ圏域	18	11	5	7	22	29	8	14	17	18	15	13	177	184
	第Ⅱ圏域	11	16	10	20	9	13	12	11	4	9	20	8	143	59
	第Ⅲ圏域	1	3	8	8	5	4	8	16	4	5	9	4	75	82
	その他		1		2	1		2		2	4		2	14	21
生活福祉資金	総計	466	821	948	794	879	1,164	997	1,093	1,091	516	1,395	1,773	11,937	275
	第Ⅰ圏域	247	427	431	350	430	519	451	509	465	246	646	844	5,565	154
	第Ⅱ圏域	116	272	339	301	317	430	320	426	414	157	539	661	4,292	33
	第Ⅲ圏域	75	105	141	131	123	198	221	149	205	101	190	252	1,891	55
	その他	28	17	37	12	9	17	5	9	7	12	20	16	189	33

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
行旅人 支援	総計				1					1			2	4	7
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域													0	1
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他				1					1			2	4	6
低額診療	総計	1	3	1	1	1	4	11	3	5		4	7	41	47
	第Ⅰ圏域	1	3	1		1	4	11	3	5		4	7	40	47
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域				1									1	0
	その他													0	0
自立相談 支援	総計	123	319	442	376	388	530	287	325	332	292	494	700	4,608	396
	第Ⅰ圏域	69	165	260	193	202	246	161	142	166	154	274	348	2,380	152
	第Ⅱ圏域	24	110	113	127	150	198	78	150	115	102	164	255	1,586	162
	第Ⅲ圏域	26	30	52	49	30	80	45	32	49	31	50	90	564	70
	その他	4	14	17	7	6	6	3	1	2	5	6	7	78	12
生活相談 (他)	総計	9	1	12	9	1	5	2	3		3	2	1	48	84
	第Ⅰ圏域	2		2	3		1							8	19
	第Ⅱ圏域			8	2	1					1	1		13	6
	第Ⅲ圏域	5		1	1		2	1	2		1	1		14	35
	その他	2	1	1	3		2	1	1		1		1	13	24
日常生活 自立支援	総計	84	75	116	75	64	70	94	87	114	118	103	135	1,135	920
	第Ⅰ圏域	39	33	53	38	34	36	29	29	43	39	35	41	449	427
	第Ⅱ圏域	8	10	13	5	5	3	10	8	13	14	10	18	117	92
	第Ⅲ圏域	37	31	50	32	25	31	55	50	58	65	57	66	557	392
	その他		1									1	10	12	9
成年後見	総計	35	51	72	55	58	55	44	33	34	36	41	63	577	511
	第Ⅰ圏域	24	28	47	24	20	22	19	18	25	25	18	23	293	381
	第Ⅱ圏域				2							6	5	13	14
	第Ⅲ圏域	11	23	25	29	38	33	24	15	9	10	17	34	268	110
	その他							1			1		1	3	6
障害相談	総計	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	1,788
	第Ⅰ圏域	57	27	71	50	34	35	48	43	51	84	67	79	646	969
	第Ⅱ圏域	52	15	36	27	32	42	46	43	22	33	23	54	425	466
	第Ⅲ圏域	17	10	9	24	13	16	29	15	20	15	17	38	223	294
	その他		1	6		1	1	1	5		1		1	17	59
こころの相談	総計	7	7	15	9	8	9	5	6	12	14	7	9	108	149
	第Ⅰ圏域	1			2		2	2		4	8	2	1	22	20
	第Ⅱ圏域	1	1	7	2	3	2	1	3	6	1	2	8	37	17
	第Ⅲ圏域	2	2	8	4	5	4	2	2	2	3	1		35	86
	その他	3	4		1		1		1		2	2		14	26
発達相談	総計	3	21	27	24	22	26	25	29	25	22	24	22	270	259
	第Ⅰ圏域	1	13	11	11	15	15	10	19	15	11	18	14	153	121
	第Ⅱ圏域		6	10	7	2	5	8	5	5	5	5	5	63	71
	第Ⅲ圏域		1	5	6	5	6	7	5	5	5		3	48	55
	その他	2	1	1							1	1		6	12
ひきこもり	総計	5	1	11	8	3	5	4	8	12	24	7	15	103	78
	第Ⅰ圏域	4		7	7	2	5	2	5	7	17	7	8	71	37
	第Ⅱ圏域		1		1	1			2	2	2		5	19	21
	第Ⅲ圏域	1		4					1	2	2		2	12	11
	その他									1				1	9

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
高齢者	総計	2	3	11	7	4	5	1	2	2			2	39	657
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域		1	1	1	1								4	33
	第Ⅲ圏域	1	2	10	6	3	5	1	2	2			2	34	622
	その他	1												1	2
貸出事業	総計		1					1	4	1	3	3		13	38
	第Ⅰ圏域								1					1	8
	第Ⅱ圏域							1	2					3	5
	第Ⅲ圏域										2	2		4	19
	その他		1						1	1	1	1		5	6
福祉教育	総計	1	3	2	1	2	5	4	4	5	3	3		33	177
	第Ⅰ圏域		1		1	2	3	1						8	57
	第Ⅱ圏域			1			1	3	3					8	77
	第Ⅲ圏域		2	1			1		1	5	3	3		16	37
	その他	1												1	6
ボランティア相談	総計	10	17	25	29	22	24	18	23	28	40	32	16	284	498
	第Ⅰ圏域	2	7	12	10	9	14	6	6	4	17	5	4	96	166
	第Ⅱ圏域		5	8	10	5	2	4	10	11	11		2	68	118
	第Ⅲ圏域	5	3	5	6	5	7	7	3	11	7	2	1	62	167
	その他	3	2		3	3	1	1	4	2	5	25	9	58	47
ファミリーサポート	総計	51	23	55	54	74	86	70	75	61	63	84	108	804	1,392
	第Ⅰ圏域	17	9	22	27	41	49	37	42	45	43	56	39	427	584
	第Ⅱ圏域	27	11	18	14	18	17	21	18	7	6	15	54	226	441
	第Ⅲ圏域	7	3	15	10	11	19	12	15	8	14	12	15	141	354
	その他				3	4	1			1		1		10	13
ういるかみす	総計	26	10	55	38	37	28	36	39	19	26	29	21	364	468
	第Ⅰ圏域	16	7	39	28	29	22	27	32	12	19	24	14	269	294
	第Ⅱ圏域	10	2	10	6	3	3	5	6	5	5	5	6	66	111
	第Ⅲ圏域		1	6	4	5	3	4	1	2	2		1	29	62
	その他													0	1
苦情	総計			5										5	2
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域			5										5	2
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他													0	0
その他	総計	18	30	4	2	2	29	4	6		35			130	119
	第Ⅰ圏域	4	13	3	1	1	10	1	1		26			60	79
	第Ⅱ圏域	5	9	1			4		4					23	6
	第Ⅲ圏域	9	8		1	1	11	3	1		9			43	30
	その他						4							4	4
相談合計	997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223	8,211	
第Ⅰ圏域合計	502	744	964	752	842	1,012	813	864	859	707	1,171	1,435	10,665	3,699	
第Ⅱ圏域合計	254	459	580	525	547	720	511	691	604	349	790	1,081	7,111	1,735	
第Ⅲ圏域合計	197	224	340	312	269	420	419	310	382	275	361	508	4,017	2,481	
その他合計	44	43	62	32	24	33	14	22	17	33	57	49	430	296	
前年度	615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211		

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	809	1,310	1,689	1,390	1,501	2,011	1,602	1,772	1,774	1,263	2,292	2,976	20,389	6,338
	第Ⅰ圏域	428	677	849	658	765	932	745	817	804	655	1,132	1,388	9,850	2,975
	第Ⅱ圏域	211	418	501	441	489	672	455	643	587	320	762	1,057	6,556	1,378
	第Ⅲ圏域	151	198	310	279	238	388	396	299	372	266	354	494	3,745	1,855
	その他	19	17	29	12	9	19	6	13	11	22	44	37	238	130
問合せ・ 情報提供	総計	162	148	237	201	156	158	143	105	81	88	82	94	1,655	1,522
	第Ⅰ圏域	70	64	107	81	65	74	64	45	51	42	37	47	747	596
	第Ⅱ圏域	35	39	75	80	55	45	52	46	17	29	27	24	524	297
	第Ⅲ圏域	36	21	23	22	23	26	19	7	9	7	6	13	212	519
	その他	21	24	32	18	13	13	8	7	4	10	12	10	172	110
他機関 紹介	総計	2	4	2	4	2	3	2	1		2	1	2	25	90
	第Ⅰ圏域		2				2	1			1			6	30
	第Ⅱ圏域		2	2			1					1		6	16
	第Ⅲ圏域	1			2			1						4	11
	その他	1			2	2			1		1		2	9	33
傾聴 助言	総計	24	8	18	26	23	13	10	9	7	11	4	1	154	261
	第Ⅰ圏域	4	1	8	13	12	4	3	2	4	9	2		62	98
	第Ⅱ圏域	8		2	4	3	2	4	2					25	44
	第Ⅲ圏域	9	5	7	9	8	6	3	4	1	2	1	1	56	96
	その他	3	2	1			1		1	2		1		11	23
合 計	997	1,470	1,946	1,621	1,682	2,185	1,757	1,887	1,862	1,364	2,379	3,073	22,223	8,211	
第Ⅰ圏域合計	502	744	964	752	842	1,012	813	864	859	707	1,171	1,435	10,665	3,699	
第Ⅱ圏域合計	254	459	580	525	547	720	511	691	604	349	790	1,081	7,111	1,735	
第Ⅲ圏域合計	197	224	340	312	269	420	419	310	382	275	361	508	4,017	2,481	
その他合計	44	43	62	32	24	33	14	22	17	33	57	49	430	296	
前年度	615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211		

新型コロナウイルス感染拡大に関連する会社からの解雇や雇い止め、シフトの減少など生活費に関する相談対応が激増しました。感染予防対策に留意し生活に困窮される方々への支援を、市・茨城県社協と情報共有を行いながら迅速に対応できるよう努めました。

(2) 課題発見機能の充実(自主事業)

課題の早期解決のため、民生委員・児童委員、地域包括支援センター等と連携し、生活課題が複合化する世帯の発見と見守りをする体制を、感染予防対策により訪問ではなく電話による情報共有を中心に行いました。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会定例会への参加 令和2年度 4回参加(前年度19回参加)

開催日	地区	内容	場所
令和2年 6月8日	神栖(午前の部)	社会福祉協議会の事業説明	保健・福祉会館
	神栖(午後の部)	社会福祉協議会の事業説明	保健・福祉会館
7月10日	波崎(午後の部)	社会福祉協議会の事業説明	はさき福祉センター
	波崎(午後の部)	社会福祉協議会の事業説明	矢田部公民館

※民生委員児童委員協議会事務局：神栖市 健康福祉部 社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	同行訪問													0	5
	情報共有	4	6		5	6	7	5	5	6	5	8	5	62	57
低額診療	同行訪問													0	5
	情報共有							1						1	5
その他個別	同行訪問										1			1	2
	情報共有			2	1			2		1	2		3	11	48
同行訪問合計											1			1	12
情報共有合計		4	6	2	6	6	7	8	5	7	7	8	8	74	110
総計		4	6	2	6	6	7	8	5	7	8	8	8	75	122
前年度		16	15	8	12	6	6	9	17	7	15	5	6	122	

(3) 他機関の相談窓口とのネットワークづくり（自主事業）

司法、教育、保健、医療など福祉分野以外の機関と連携していくため、市「困りごと相談」等と連携し、各種相談窓口の意見交換会を提案しました。

令和2年度 2回参加（前年度21回参加）

開催日	内容	場所
令和2年5月28日	困りごと相談担当者と打合せ （他機関相談窓口との連絡会づくりなどを提言）	保健・福祉会館
10月6日	成年後見制度利用促進計画意見交換会（市長寿介護課・障がい福祉課）	保健・福祉会館

複合化した相談ケースを支援する際に、個人情報の取扱いに留意しつつ相談対応の経過を他機関と情報共有化をして効率的な支援ができるよう努めました。

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

(1) 日常生活圏域別担当CSWの配置（自主事業）

市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続し、アウトリーチによって相談へのアクセスのしやすさを高めて地域の支援者や関係機関と連携し、寄り添って支援を行いました。

(2) 課題解決へのネットワークづくり

CSWが、高齢者・児童・知的障害・発達障害・各種福祉分野別で実施する会議へ積極的に参加しました。

(i) 社協が開催するケース会議等

令和2年度 5回開催 参加者数 19名（前年度5回26名）

開催日	内容	場所	出席者
令和2年4月17日	市社会福祉課 改正住居確保給付金について打合せ	保健・福祉会館	3名
9月23日	市社会福祉課 生活困窮任意事業・派遣職員について打合せ	保健・福祉会館	4名
10月13日	市社会福祉課 生活困窮任意事業・派遣職員について打合せ	保健・福祉会館	4名
10月15日	市社会福祉課 生活困窮任意事業・派遣職員について打合せ	保健・福祉会館	4名

開催日	内 容	場 所	出席者
10月16日	市社会福祉課 生活困窮任意事業・派遣職員について打合せ	保健・福祉会館	4名

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 令和2年度 3 回参加 (前年度 3回参加)

開催日	内 容	場 所
令和2年 7月21日	神栖二中主催 個別ケース検討会議 (精神障害を抱える母とその児童の世帯への支援)	神栖二中
12月17日	市社会福祉課主催 令和3年1月から様式等一部変更となる住居確保給付金について打合せ	保健・福祉会館
令和3年 1月29日	市社会福祉課主催 福祉総合相談ケアシステム 総合支援調整会議 (2ケース)	保健・福祉会館

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 令和2年度 14 回参加 (前年度13回参加)

開催日	内 容	場 所
令和2年 5月7日	市健康増進課主催 神栖市新型コロナウイルス感染症対策本部会議	神栖市役所
6月23日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
8月18日	市子ども福祉課主催 神栖市児童厚生施設運営委員会	保健・福祉会館
8月24日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
8月27日	市長寿介護課主催 神栖市高齢者虐待防止ネットワーク会議	保健・福祉会館
10月19日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
11月6日	市市民協働課主催 第2次生涯学習推進計画策定に関するヒアリング	市役所本庁舎
11月6日	市健康増進課主催 神栖市健康づくり推進協議会	保健・福祉会館
11月17日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
11月26日	市子ども福祉課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会 (実務者会議)	保健・福祉会館
12月9日	県主催 鹿行保健医療圏における地域医療構想調整会議	保健・福祉会館
12月21日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
2月9日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会 (書面審議)	保健・福祉会館
2月10日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館

新型コロナウイルスの影響により、会議の中止またはオンライン会議や書面会議といった会議が増えましたが、対面会議にも感染予防対策を十分に行いながら積極的に参加し、政策や制度に関する提言や関係機関とのネットワーク強化を図りました。

(3) 生活課題解決に対する組織化・事業化（平成9年度自主事業開始）

地域ネットワーク勉強会でのテーマ選定を土台に、新たな福祉課題に対応できる新規組織化・事業化を図りましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、市の方針に従いネットワーク勉強会の開催を見合わせました。

開催日	内容	参加者
令和2年 7月30日	第265回地域ネットワーク勉強会「高次脳機能障害を抱える方への支援 ～事例を通して症状と関わり方を学ぼう～」 講師：山中俊広氏（茨城県高次脳機能障害支援センター／支援コーディネーター）	29名

令和2年度 1 回開催 参加者 29名
（前年度 10 回開催 参加者 359名）



（左写真）

国の1回目の緊急事態宣言解除（令和2年5月14日）後、消毒、マスクの着用、換気等、十分な感染予防対策を行いながら開催しました。
※第265回の講師 山中俊広氏の講話の様子。

3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化（労働者派遣事業。派遣料35,318,000円）

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（労働者派遣法）」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。

（平成26年3月31日 厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443）

（平成30年11月1日 厚生労働大臣許可番号：派08-300697）

(1) 市役所福祉関係課への職員派遣継続

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課）
- ・家庭児童相談専門員（社会福祉士・精神保健福祉士）の派遣（神栖市こども福祉課）
- ・生活支援コーディネーター（社会福祉士）の派遣（神栖市長寿介護課）
- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市障がい福祉課）

※神栖市長寿介護課と神栖市障がい福祉課については、生活福祉資金特例貸付・住居確保給付金の受付対応、令和4年度から開始する貸付償還業務対応及び市社会福祉課から新規受託予定の「就労準備支援事業」「家計改善支援事業」の準備等により、職員派遣継続が困難となり令和2年度をもって派遣終了といたしました。

(i) 会議・研修

開催日	内容	場所
令和2年 7月3日	(株)ウェルネット主催 派遣元責任者講習	ザ・ヒロサワシティ会館分館 (水戸市)
令和3年 3月24日	本会主催 派遣元研修（生活困窮者支援について）	保健・福社会館

(2) 派遣先とのネットワーク強化

- ・各派遣先、派遣職員とのネットワークをもとに、他の関係機関とも協力して、ケース会議等を積み重ね、支援ネットワークを強化しました。

II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動

(1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

精神科病院等への受診不安、不眠・気分の落ち込みが続くなどの精神的な不調を抱える方やそのご家族の悩み、不安について、精神保健福祉士が総合相談機能の中で対応しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	1	1	6	3	4	3	2	4	5	3	2	1	35	60
電話	6	6	9	5	4	6	3	2	7	11	5	8	72	74
訪問				1									1	15
合計	7	7	15	9	8	9	5	6	12	14	7	9	108	149
前年度	19	8	25	17	13	20	9	8	4	7	6	13	149	

(2) 精神保健デイケア事業（平成16年度自主事業開始、平成17年度神栖市より一部受託。

受託金額 3,200,000円）

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動やスタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図り、社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として、市内2地区で開催しました。

(i) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度：毎週水、木、金曜日の週3回
- ・利用登録者 16名（うち令和2年度新規 0名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月							5.10
5月							6.70
6月	12	65	39	104	65	5.42	6.30
7月	13	68	58	126	70	5.38	6.30
8月	12	57	53	110	57	4.75	7.30
9月	13	68	56	124	69	5.31	6.30
10月	14	68	61	129	73	5.21	5.50
11月	12	49	45	94	51	4.25	6.60
12月	12	56	53	109	57	4.75	5.90
1月	6	18	18	36	18	3.00	6.00
2月	6	35	29	64	35	5.83	5.30
3月	13	62	7	69	62	4.77	5.00
合計	113	546	419	965	557	4.93	6.10



ウォーキング
＜神栖池にて＞
(11月11日)

※令和2年4月1日から5月29日まで新型コロナウイルス感染症の影響により休止しました。

※令和3年1月20日から2月7日まで茨城県の緊急事態宣言発令により休止しました。

※令和3年3月5日から3月31日まで、市内施設でのクラスター発生により、会場の保健・福祉会館内での飲食が禁止となり飲食を伴う午後の活動を休止しました。

- ・主な活動内容：フリータイム＜手工芸等＞(144回)、映画鑑賞(15回)、音楽鑑賞(11回)、脳活(36回)、ウォーキング(3回)

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日の週1回
- ・利用登録者 4名（うち令和2年度新規 2名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月							1.00
5月							0.80
6月	4	1	0	1	1	0.25	1.00
7月	4	2	0	2	2	0.50	2.20
8月	4	4	0	4	4	1.00	1.30
9月	4	9	0	9	9	2.25	2.30
10月	4	8	0	8	8	2.00	2.30
11月	3	5	0	5	5	1.67	1.40
12月	4	7	0	7	7	1.75	1.00
1月	2	5	0	5	5	2.50	1.80
2月	2	2	0	2	2	1.00	1.80
3月	5	12	0	12	12	2.40	0.80
合計	36	55	0	55	55	1.53	1.50



寄せ植え
 <はさき福祉センターにて>
 (10月27日)

※令和2年3月31日から6月2日まで新型コロナウイルス感染症の影響により休止しました。
 ※令和3年1月19日から2月7日まで茨城県の緊急事態宣言発令により休止しました。

- ・主な活動内容：フリータイム<手工芸等>(28回)、テーマトーク(3回)、ウォーキング(1回)、脳活(4回)

令和2年度の精神保健デイケア活動は新型コロナウイルス感染症の影響で休止や活動プログラムの一部を制限し、感染予防対策を講じながら活動を行いました。
 本事業は、“安心して参加できる場”として、参加者が自分のペースで過ごし、日常生活の安定化や社会参加のきっかけとなることを目的としています。そのため、プログラムは、フリータイムといった室内活動を中心に行っています。

(3) 発達障害児者等支援の充実（自主事業）

(i) 発達障害児療育者ステップアップ研修（仮）

発達障害児療育者研修（平成17～21, 25, 26, 28, 令和元年度に実施）の修了生を対象とした研修を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため今年度の開催は中止としました。

(ii) 会議・研修会 令和2年度 3回参加（前年度 9回参加）

開催日	内容	場所
令和2年 6月11日	市教育委員会主催 第2回神栖市特別支援教育連携協議会	市役所本庁舎
令和3年 1月28日	茨城県発達障害者支援センターあい主催 令和2年度発達障害支援セミナー	オンライン研修
2月4日	県立鹿島特別支援学校主催 令和2年度第2回各市関係機関との連絡会	書面審査

(4) ことばと発達相談室（平成元年度自主事業開始）

ことばや発達に不安を抱える児童と家族を対象に、言語聴覚士による専門相談を月4回実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数			4	4	4	4	4	4	4	2	3	4	37	46
利用者数			16	16	15	17	16	16	17	6	13	11	143	158
前年度利用者数	14	15	14	14	21	10	12	15	14	13	13	3	158	

※令和2年3月13日から5月29日まで新型コロナウイルス感染症の影響により休止しました。

※令和3年1月22日から2月7日まで茨城県の緊急事態宣言発令により休止しました。

(5) ひきこもり家族相談（令和元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	2		1	1		1		1	3	11	1	1	22	10
電話	3	1	6	4	2	2	3	6	7	11	5	13	63	48
訪問										1			1	7
家族相談			4	3	1	2	1	1	2	1	1	1	17	13
合計	5	1	11	8	3	5	4	8	12	24	7	15	103	78
前年度	6	9	9	8	6	5	8	4	1	9	6	7	78	

※4月10日と5月8日の家族相談は新型コロナウイルス感染症の影響により休止しました。

ひきこもり家族相談では、ひきこもりに悩んでいる「ご家族」からの相談に応じています。ひきこもりはその原因や現在に至るまでの経緯などが多様であり、解決に時間がかかる課題です。家族がその課題解決へ向けての意欲が持続できるように支援しています。

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援（専門相談）」の運営

（平成18年度神栖市より受託。受託金額6,000,000円）

神栖市障害者相談支援事業を市（障がい福祉課）から受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。

(i) 相談対応実績（相談形態）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	8	5	26	20	20	17	16	31	18	16	18	40	235	312
電話	94	46	63	63	45	54	89	58	57	96	67	94	826	1,057
訪問	24	2	33	18	15	23	19	17	18	21	22	38	250	419
合計	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	1,788
前年度	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	

(ii) 相談者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	53	8	34	41	30	29	50	45	37	42	54	89	512	491
知的障害	25	6	32	16	22	32	20	20	15	23	19	45	275	349
精神障害	48	39	56	44	27	30	53	40	41	68	34	38	518	930
発達障害								1					1	15
重複					1		1						2	3
難病						3							3	0
合計	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	1,788
前年度	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談がある場合は、内容毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	101	39	93	62	64	75	96	80	70	102	86	135	1,003	1,211
障害・病状			1	7							1		9	54
健康・医療	10	1	6	7	1	2	6	1	3	2		1	40	145
不安・心配ごと	9	2	5	4	4	1	1	3	3		3	3	38	83
保育・教育													0	7
家族・人間関係		1	2	2	1	3	3	1	2	3	2		20	30
家計・経済		1	1	3				3	1	10	2	1	22	39
就労関係		1	1			1	1					12	16	12
社会参加・余暇活動	5	6	10	16	9	9	17	12	12	14	11	18	139	191
権利擁護								6	2				8	0
その他	1	2	3		1	3				2	2	2	16	16
合計	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	1,788
前年度	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	54	29	27	17	17	25	44	34	22	26	14	34	343	498
相談助言	11	4	6	11	13	4	3	4	2	3	1	1	63	139
サービス調整	38	20	47	60	27	31	59	64	57	98	76	106	683	786
同行支援													0	1
状況把握	9		28	2	9		1	2	2				53	163
ケア会議				2		1			1			1	5	12
アセスメント			6	5	4	5	2	2	2	3	2	2	33	61
モニタリング	14		8	4	10	28	15		7	3	14	28	131	124
申請代行													0	4
合計	126	53	122	101	80	94	124	106	93	133	107	172	1,311	1,788
前年度	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	

(v) 障害支援区分認定調査 (平成18年度神栖市より受託)

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者			0	3	1	1	3	3	1	1	2	1	16	14
知的障害者			4	2	1	2	0	0	2	5	3	3	22	25
精神障害者			2	0	3	1	2	3	0		1		12	12
重複障害者			0	0	1	1	1	0	1			2	6	6
合 計			6	5	6	5	6	6	4	6	6	6	56	57
前年度	5	4	5	4	5	5	4	5	4	6	5	5	57	

※4～5月は新型コロナウイルス感染症の影響により神栖市から調査中止の要請を受けました。

- (vi) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（平成26年度自主事業開始）
 障害福祉サービスの利用を希望する方を対象に、障害者相談支援専門員が適切なケアマネジメントによりサービス利用計画を作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し（モニタリング）を利用対象者との契約に基づき実施しました。

・計画作成 令和2年度契約者合計 50名 (前年度 契約者合計55名 解約5名)

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1	3	0	0	0	0	3	2	0	2		2	13	17
知的障害者	9	1	0	1	1	1	1	3	0	2		2	21	21
精神障害者	2	0	0	1	1	0	3	1	0		1		9	9
合 計	12	4	0	2	2	1	7	6	0	4	1	4	43	47
前年度	12	4	0	2	4	3	8	5	0	3	1	5	47	

・モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	5	0	1	1	3	3	5	0	2		3	4	27	34
知的障害者	4	0	2	1	3	3	4	0	3	1	3	9	33	41
精神障害者	1	0	1	2	1	1	1	0	1	1	1	5	15	20
合 計	10	0	4	4	7	7	10	0	6	2	7	18	75	95
前年度	10	0	5	5	8	20	11	0	5	4	8	19	95	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和2年 6月19日	市障がい福祉課主催 神栖市計画相談支援 担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
7月20日	市障がい福祉課主催 神栖市介護サービス・障がいサービス事業者研修会	保健・福祉会館
9月29日	市障がい福祉課主催 相談支援事業所打ち合わせ・スキルアップ研修	保健・福祉会館
11月19日	茨城県主催 令和2年度障害支援区分認定調査員初任者研修会	鹿嶋市立中央公民館
令和3年 1月12日	茨城県社協主催 令和2年度茨城県高次脳機能障害者支援基礎講座／全5回 (～1月18日)	保健・福祉会館 (オンライン講座)

特定相談支援事業所では、相談支援専門員が各契約者の意向を伺い、作成した福祉サービス利用計画をもとに、モニタリング、アセスメント等のマネジメントを行い、継続的な相談支援を実施しました。今後も相談支援専門員は、障害福祉サービス事業所や市の担当課等との連携を通じて、各契約者が安心した地域生活を送れるように支援します。

(7) 各種福祉サービス

(i) 介護機器貸出事業（昭和61年度自主事業開始）

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間車いす（自走式・介助式）を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

・利用実績

車いす	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自走型	1		1	2	2	3	3	9	5	2	4	2	34	56
介助型	1	4	3	1	1	8	5	10	8	2	1	3	47	71
合計	2	4	4	3	3	11	8	19	13	4	5	5	81	127
前年度	13	14	9	7	16	15	11	13	7	8	9	5	127	

(ii) 福祉車両利用料金助成事業（平成30年度自主事業開始）

車いすを使用しなければ移動が困難な方の社会参加を促進し福祉の向上を図るため、通院、外出、旅行などに利用した福祉車両レンタカーの利用について、事前の申請にて助成決定を受けた方が支払ったレンタカー料金の一部を助成しました。（上限は6ヶ月間で12回です）

・利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	0	0	0	2	0	0	1	2	0	0	0	0	5	16
更新申請	3	0	0	0	2	0	4	1	1	0	0	0	11	13
利用件数	2	1	1	3	16	2	1	1	13	0	1	1	42	61

・用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院		1	1	2	16	1	1	1	12		1	1	37	46
一時帰宅													0	0
行楽									1				1	7
入退院・転院													0	3
施設送迎	2			1		1							4	5
合計	2	1	1	3	16	2	1	1	13	0	1	1	42	61
前年度	0	7	9	9	5	3	3	11	6	3	1	4	61	

2. 権利擁護関連活動の充実

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実（平成28年度自主事業開始、神栖市より法人後見支援業務の一部受託。受託金額376,852円）

資力が乏しく判断能力に欠ける認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の市民的権利を守り、身上監護と財産管理の両面から援助を行う成年後見人等を、本会が受任（法人後見受任）する事業を積極的に展開しました。

成年後見制度による支援が必要な方への相談や講演等を通じて制度の利用を促進しました。また神栖市が実施する成年後見制度等の普及啓発に関する取り組みのうち、法人後見実施のための研修や適正な活動のための支援（法人後見支援業務の一部受託（神栖市障がい福祉課））を行い障害者の権利擁護を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	1	1	1	6	4	1	1	0	0	2	1	1	19	31
内新規受任相談	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	4
受任件数(当月)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
現受任件数	7	7	7	6	6	7	7	7	7	7	7	7		
受任活動件数	34	50	71	49	54	54	39	28	34	33	31	56	533	434
専門員活動件数	35	51	72	55	58	55	44	33	34	36	41	63	577	511

(ii) 事業受任状況 令和2年度 新規受任1件 終了1件 (前年度 新規受任3件 終了1件) 延べ受任10件

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活 基盤	支援(月)		審判 確定日	備考 終了日
							金銭 管理	身上 監護		
1	認知症	後見	女性	75	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	知的障害	後見	男性	86	特養入所	生保	1回	1回	H29.02.07	
3	認知症	後見	男性	76	老健入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H29.06.23	
4	認知症	保佐	男性	72	老健入所(審判確定時自宅)	生・年	1回	1回	H29.11.17	
5	認知症	後見	女性	79	有料老人ホーム入所	生保	1回	1回	H30.02.20	
6	認知症	後見	男性	88	自宅	生保	1回	1回	R01.12.18	R2.7.30
7	認知症	後見	女性	82	特養入所(審判確定時自宅)	生保	1回	1回	R01.12.18	
8	認知症	後見	女性	87	特養入所	生保	1回	1回	R02.09.26	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	0	0	1	2	0	0	1	2	0	0	0	0	6	13
参加者	0	0	5	12	0	0	6	12	0	0	0	0	35	81

(iv) 啓発・会議・研修関連事業

開催日	内容	会場
令和2年 8月24日	市長寿介護課開催 令和2年度第3回神栖市医療・介護サービス事業者連絡会にて 福祉後見サポートセンターかみすの取り組みを周知	保健・福祉会館
令和3年 1月28日	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	オンライン会議

(v) 神栖市成年後見制度利用促進計画の策定と運用実施における、制度の広報、相談、制度利用促進、後見人支援の機能を果たす中核機関の取り組みについて協議を行いました。

開催日	内容	会場
令和2年 10月6日	成年後見制度利用促進計画意見交換会 (市長寿介護課・障がい福祉課)	保健・福祉会館

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営 (平成13年度から茨城県社会福祉協議会より受託。

受託金額 2,197,000円)

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを実施しました。

本事業の対象者が制度利用につながりやすくなるよう高齢者・障害者の相談支援機関へ、事業を通じた個別支援事例の周知などによる広報・啓発の充実を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数	2	3	2	3	1	2	2	5	2	3	4	4	33	28
内新規利用相談	2	3	2	2	1	2	2	5	2	3	4	4	32	26
契約件数(新規)	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	1	1	8	6
解約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	5
現契約者数	25	25	27	27	27	27	27	27	27	30	29	29		
支援員活動件数	1	0	9	12	12	18	19	21	19	17	14	21	163	143
専門員活動件数	83	75	107	63	52	52	75	66	95	101	89	114	972	777
活動支援員数	1	0	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5		

(ii) 事業利用者状況 令和2年度 新規契約8件 解約3件 (前年度 新規契約6件 解約5件)

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	精神	男性	75	在宅	生・年	1回		1回	H19.07.26	R03.02.09
2	知的	女性	74	在宅	生・年	2回		2回	H26.09.11	継続
3	認知症	女性	89	サービス付高齢者住宅入所	年金	2回		2回	H26.12.08	継続
4	精神	女性	71	在宅	年金	1回		1回	H27.05.11	継続
5	認知症	男性	72	在宅	年金	2回		2回	H27.08.03	継続
6	認知症	男性	64	在宅	生・年	2回		2回	H27.11.18	継続
7	認知症	女性	85	在宅	年金	2回		2回	H27.12.28	継続
8	認知症	男性	76	入院中	年金	2回		2回	H28.02.15	R03.1.28
9	精神	女性	50	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	継続
10	認知症	男性	75	在宅	年金	1回		1回	H29.11.20	継続
11	知的	女性	56	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
12	知的	女性	34	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
13	認知症	女性	82	在宅	年金	1回		1回	H30.03.28	継続
14	認知症	男性	62	ホスピス型高齢者住宅入所	生保	1回		1回	H30.05.17	継続
15	認知症	女性	79	在宅	生保	1回		1回	H30.10.15	継続
16	認知症	男性	69	高齢者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.11.09	継続
17	知的	女性	68	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.12.05	継続
18	認知症	男性	86	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	H31.01.28	継続
19	認知症	男性	67	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	H31.02.12	継続
20	認知症	女性	78	介護老人保健施設入所	年金	1回	○	1回	H31.03.01	継続
21	認知症	男性	88	在宅	年金	1回		1回	H31.04.08	継続
22	認知症	男性	75	在宅	生保	1回		1回	R01.09.10	継続
23	知的	女性	59	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R01.09.25	継続
24	認知症	女性	70	在宅	生・年	1回		1回	R01.11.01	継続
25	精神	男性	70	在宅	生保	1回		1回	R01.11.21	継続
26	認知症	女性	77	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R2.6.18	継続
27	精神	女性	49	障害者グループホーム入所	生保	1回		1回	R2.6.18	継続
28	知的	男性	80	介護老人保健施設入所	年金	1回	○	1回	R3.1.25	継続
29	認知症	男性	70	介護老人保健施設入所	生保	1回		1回	R3.1.29	継続

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
30	認知症	女性	22	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.29	継続
31	認知症	男性	96	サービス付高齢者住宅入所	年金	1回		1回	R03.01.29	R03.02.19
32	認知症	女性	89	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R03.02.12	継続
33	認知症	男性	78	在宅	生・年	1回		1回	R03.03.01	継続

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	0	0	1	0	1	1	1	1	3	3	1	1	13	22
参加者	0	0	6	0	5	3	7	5	17	18	5	4	70	129

「福祉後見サポートセンターかみす」では、身近な成年後見制度の相談機関として利用相談から支援まで上記事業を一体的に実施することで市内の権利擁護支援体制の強化に努めています。今後もさらなる相談の増加が見込まれることから、関係機関との連携をより強化し、制度の利用啓発を進め、法人後見受任を積極的に行います。

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営をはかるため、法定後見の受任審査や事業全般に係る助言・指導や財産の管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和2年 8月4日	<第1回> 正副委員長の選出(委員の互選) 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 法人後見受任審査について(1件候補者受任決定)	5名
令和3年 2月25日	<第2回> 書面会議(~3月12日) 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について	6名

福祉後見サポートセンターかみす運営委員(令和3年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	今郡 利夫	社会福祉関係者(委員長)	4	安重 洋介	司法関係者
2	鈴木 伸洋	司法関係者(副委員長)	5	大滝 紀子	行政関係者
3	鈴木 善作	医療関係者	6	竹内 光日出	学識経験者

3. 生活困窮世帯への支援活動

(1) 施策の活用による生活困窮世帯への支援

自立相談支援事業での相談支援において、住居確保給付金(神栖市)、生活福祉資金貸付制度(茨城県社協)、無料・低額診療事業(社会福祉法人の医療機関)、自主事業の緊急生活支援事業(食材等の現物支援)など、生活困窮世帯の実情に合わせた支援施策を活用するため、実施機関との連携を図って実施しました。

(i) 生活福祉資金貸付事業（昭和61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、都道府県社協が実施主体となって各種資金を貸付します。市町村社協は相談申請窓口となり、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付対応（決定）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
													件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金		1						1			1	1	4	1,955,000	1	1,100,000
緊急小口資金											1		1	100,000	4	390,000
総合支援資金	1												1	348,000	0	0
合計	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	6	2,403,000	5	1,490,000
前年度	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	5	5	1,490,000		

・新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付対応（申請）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
													件数	申請額	件数	申請額
緊急小口資金	86	177	172	133	117	107	78	42	52	42	49	133	1,188	229,050,000	5	900,000
総合支援資金		100	164	164	126	118	93	52	52	58	60	127	1,114	591,920,000	0	0
総合延長					60	240	31	97	117	5	49	32	631	341,530,000	0	0
総合再貸付											99	224	323	178,050,000	0	0
合計	86	277	336	297	303	465	202	191	221	105	257	516	3,256	1,340,550,000	5	900,000
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	900,000		

※特例貸付については、年度末時点で茨城県社協から決定通知が揃っていないため、申請件数で集計しています。

・会議

開催日	内容	場所
令和3年2月2日	茨城県社協主催 生活福祉資金特例貸付に関する市町村社会福祉協議会事務局長等会議	保健・福祉会館 (オンライン会議)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活困窮の状態にある世帯を対象として、令和2年3月25日から生活福祉資金の特例貸付が開始され、令和3年3月31日までに3,261件の申請を受け付けました。特例貸付は今年度末時点で令和3年6月30日まで申請期限が設けられています。

(2) 低額診療制度（昭和61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の申請受付、相談を実施しました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

No.	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	令和2年4月16日	男	61	体調不良による検査等	国民健康保険	白十字総合病院
2	9月7日	男	52	体調不良による検査等	〃	〃
3	10月27日	男	51	てんかん発作、硬膜下血腫等	〃	〃
4	令和3年2月8日	女	82	心不全・脳梗塞	後期高齢者医療保険	〃
依頼実績						4件(前年度8件)

(3) 行旅人支援（昭和61年度自主事業開始）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣市までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを支給しました。

	実施日	住 所	支援内容	支援金額	返金日	返金額
1	令和2年 7月27日	埼玉県草加市	高速バスチケット代	2,000		
2	12月25日	千葉市若葉区	住所地への交通費	6,000	3月2日	6,000
実施件数 2件 支援金額合計 8,000円(前年度支援実績 2件/10,500円)						

(4) 緊急生活支援事業（平成11年度自主事業開始）

生活費がなく食材がない、ライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない状態にある世帯へ、神栖市社会福祉課と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

フードバンク茨城や日本非常食推進機構から頂いた寄付食品や、きずなボックスに市民から寄せられた寄付食品はこの事業で活用されています。

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
1	令和2年 4月3日	大野原中央		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 寄付食品	4,204	5月1日	4,204
2	4月10日	下幡木	○	単身	就労	本人	現金	5,000	6月16日	5,000
3	4月16日	波崎		単身	就労	市社会福祉課	現金	20,000		
4	4月16日	神栖		5人	就労	市子ども福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
5	4月17日	若松中央	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金	11,847	10月5日	11,847
6	4月20日	大野原	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
7	4月20日	深芝南		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000	6月9日	7,000
8	4月22日	砂山		単身	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	6月2日	20,000
9	4月30日	木崎	○	5人	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000		
10	5月7日	柳川		2人	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	18,000	5月25日	18,000
11	5月7日	砂山	○	単身	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	6月2日	20,000
12	5月7日	柳川		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	6月5日	5,000
13	5月7日	深芝南	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	6月9日	5,000
14	5月12日	知手中央		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	6月1日	20,000
15	5月13日	知手中央		単身	就労	市社会福祉課	寄付食品	0		
16	5月18日	知手中央		単身	求職活動	本人	現金, 寄付食品	2,000	5月20日	2,000
17	5月21日	大野原		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	6月5日	10,000
18	5月22日	柳川	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	6月5日	5,000
19	5月22日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	6月8日	5,000
20	5月25日	深芝南		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	4,000	6月1日	4,000
21	6月1日	知手中央		2人	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000	6月15日	15,000
22	6月29日	日川		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	7月27日	20,000
23	7月1日	太田		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	8月5日	10,000
24	7月7日	土合南		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	9月15日	20,000
25	7月13日	太田		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	5,000	7月21日	5,000
26	7月14日	砂山	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	10月5日	20,000
27	7月14日	知手	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金	2,440	8月5日	2,440
28	7月15日	神栖		2人	就労	本人	現金, 寄付食品	20,000		

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
29	7月16日	太田	○	単身	就労	本人	現金, 寄付食品	15,000	7月21日	15,000
30	7月21日	日川	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	2,000	7月27日	2,000
31	7月22日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000	8月7日	3,000
32	7月28日	大野原		5人	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000	9月11日	10,000
33	7月29日	深芝南	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,500	8月5日	3,500
34	7月31日	大野原		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
35	8月3日	大野原		単身	生保停止	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
36	8月3日	知手中央		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	12月28日	10,000
37	8月5日	深芝南		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	20,000		
38	8月6日	大野原		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	15,000		
39	8月7日	横瀬		2人	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000	8月26日	10,000
40	8月13日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000	12月4日	20,000
41	8月14日	大野原	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
42	8月14日	平泉		単身	生保・就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000	9月8日	15,000
43	8月20日	深芝南		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	20,000		
44	8月24日	深芝南	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	9月8日	5,000
45	8月25日	土合北		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	12月8日	5,000
46	8月31日	日川		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	9月8日	5,000
47	9月2日	神栖		4人	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000		
48	9月2日	深芝		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	10月23日	5,000
49	9月7日	大野原		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	9月25日	10,000
50	9月9日	大野原	○	2人	生保受給中	市社会福祉課	現金	12,058	12月4日	12,058
51	9月14日	大野原	○	単身	年金・就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	12月15日	10,000
52	9月14日	波崎		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	12月8日	10,000
53	9月16日	深芝南	○	4人	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
54	9月16日	知手中央		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	3月5日	10,000
55	9月17日	知手中央		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月5日	10,000
56	9月18日	大野原		3人	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
57	9月18日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	10月16日	10,000
58	10月1日	深芝	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	11月5日	5,000
59	10月2日	砂山		単身	就労	本人	現金	3,000		
60	10月5日	柳川	○	単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000	2月5日	15,000
61	10月7日	神栖	○	4人	就労	市社会福祉課	現金	15,000		
62	10月7日	波崎	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	7,000	12月8日	7,000
63	10月9日	太田	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	12,377		
64	10月9日	太田		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	10,000		
65	10月15日	波崎	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	13,000		
66	10月23日	知手中央		単身	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	11月25日	10,000
67	10月30日	神栖	○	2人	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	12月4日	5,000
68	10月30日	大野原		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000		
69	11月2日	神栖		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	6,000	11月13日	6,000
70	11月5日	波崎	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	12月8日	10,000
71	11月9日	神栖		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	15,000	12月8日	15,000
72	11月20日	横瀬	○	2人	就労	市社会福祉課	現金	20,000		
73	11月20日	波崎		3人	就労	本人	現金, 寄付食品	20,000	11月27日	20,000

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
74	11月24日	神栖		2人	就労	本人	現金, 寄付食品	19,000		
75	11月25日	波崎	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000	12月8日	3,000
76	12月7日	神栖	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	6,000	3月29日	93
77	12月8日	大野原		単身	就労	本人	現金, 寄付食品	3,000		
78	12月9日	神栖	○	3人	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	6,000	12月25日	6,000
79	12月11日	深芝		2人	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	1月12日	10,000
80	12月22日	神栖	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000	3月5日	6,000
81	12月24日	知手中央	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	6,000	3月5日	2,000
82	12月28日	神栖		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	3月5日	2,000
83	1月8日	田畑	○	2人	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000	2月9日	3,000
84	1月15日	太田	○	3人	生保申請	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月5日	10,000
85	1月15日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金	20,000	3月5日	10,000
86	1月22日	横瀬		2人	就労	市社会福祉課	現金	10,000		
87	1月28日	田畑		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金	20,000	3月5日	3,000
88	1月28日	押上		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
89	1月29日	大野原	○	単身	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	6,000	2月15日	3,000
90	2月2日	神栖	○	単身	生保停止	市社会福祉課	現金	20,000		
91	2月4日	神栖	○	3人	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	2月16日	10,000
92	2月4日	知手中央		単身	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	8,000	2月18日	8,000
93	2月5日	柳川		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000		
94	2月5日	太田		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
95	2月9日	知手中央		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000		
96	2月10日	深芝	○	単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000		
97	2月10日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000	2月16日	5,000
98	2月10日	土合本町		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	15,000		
99	2月15日	南浜	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	3月5日	1,000
##	2月16日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	3月5日	5,000
##	2月18日	大野原	○	5人	就労	市子ども福祉課	現金, 寄付食品	20,000	3月30日	10,000
##	2月22日	土合本町	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	16,000		
##	2月25日	深芝南		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	2月25日	神栖	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	2月26日	大野原	○	単身	特例貸付	市社会福祉課	現金, 寄付食品	19,939		
##	3月3日	波崎	○	3人	特例貸付	市社会福祉課	現金, 寄付食品	10,000	3月12日	10,000
##	3月9日	太田	○	単身	特例貸付	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	3月10日	知手		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	3月10日	高浜		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	11,387		
##	3月12日	知手中央	○	単身	年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	3月12日	神栖		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000		
##	3月17日	下幡木		単身	就労・年金	市社会福祉課	現金, 寄付食品	13,000		
##	3月22日	知手中央		単身	就労	市社会福祉課	現金, 寄付食品	5,000		
##	3月24日	大野原		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	16,500		
##	3月26日	大野原中央	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	3,000		
##	3月30日	知手		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金, 寄付食品	20,000		
##	3月31日	神栖	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金	11,000		

実施件数 117 件 支援金額合計 1,318,252 円 (前年度支援実績74件/589,435円)

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	支援金額計
緊急生活支援件数	9	11	2	12	12	11	11	7	7	7	16	12	117	1,318,252 円
寄付食品対応件数	6	11	2	11	12	10	9	6	7	4	15	11	104	
前年度	7	12	4	4	8	6	3	8	4	6	6	6	74	589,435 円

・返還の状況 令和2年度中の返還 103 件、 769,366 円（過年度分の返還額も含む）

(5) 生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業）の受託運営（平成29年度神栖市より受託。

受託金額15,710,121円）

働きたくても働けない、住まいを失う可能性のある方など、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口を設置し、専門の支援員が、本会生活福祉活動や民間支援事業を活用しながら、市や他機関と連携して、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。

(i) 支援活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	28	113	204	172	203	278	143	156	165	110	206	340	2,118	147
電 話	92	202	238	201	184	248	140	166	164	179	288	358	2,460	211
訪 問	3	4		3	1	4	4	3	3	3		2	30	38
合 計	123	319	442	376	388	530	287	325	332	292	494	700	4,608	396
前年度	62	47	48	67	58	59	64	68	41	45	34	64	657	

(ii) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	51	168	261	190	175	150	92	77	72	78	107	130	1,551	123
プラン受付(当月)	1									39	30	14	84	4
住居確保給付金	10	22	7	16	14	9	12	7	3	8	11	9	128	4
() 延長			7	12	5	15	10	7	10	5	5	6	82	4
() 再延長						5	14	4	10	9	5	8	55	4
() 再々延長										12	5	8	25	0

(iii) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

令和2年度 3 回開催 参加者数 9 名(前年度5回22名)

開催日	内容	参加者
令和2年 6月8日	プランの検討（1 ケース）※書面会議	3名
8月14日	プランの評価（1 ケース）※書面会議	3名
令和3年 2月12日	プランの検討（2 5 ケース）※書面会議	3名

(iv) 他機関の開催する連携会議等への参加

令和2年度 1回参加 (前年度 11回参加)

開催日	内 容	場 所
令和2年 7月27日	茨城県主催 令和2年度就労準備支援事業等実施体制整備モデル事業説明会 及び令和3年度任意事業広域実施に係る第2回検討会	茨城県水戸合同庁舎 (水戸市)

生活困窮者自立支援制度においては、本来、本人との相談をもとにアセスメントシートを作成した上で、個々の状況に応じた支援プランを支援調整会議において決定しています。

令和2年5月より、新型コロナウイルスの影響による住居確保給付金の対応については、迅速に対応するようプラン作成等を省略するよう国から求められていましたが、令和3年1月よりプラン作成と求職活動の要件を通常通りの対応とするよう国から通達がありました。

Ⅲ. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(1) ボランティアセンター機能の充実強化 (自主事業)

保健・福祉会館内交流サロンは、ボランティアコーディネーターの常駐により、ボランティア活動がより身近なものであると認識してもらえよう相談・調整機能を発揮しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月30日(月)から保健・福祉会館及びはさき福祉センターの貸館業務が休止されたことに伴い、交流サロンを含め当該施設内での会議や活動ができなくなり、ボランティアコーディネートの範囲も大幅に制限される状況となりました。

5月25日(月)から保健・福祉会館が、はさき福祉センターは6月8日(月)から貸館業務が再開されたことを受け、本会では「神栖市社会福祉協議会の感染症対策」を策定し、来館されるボランティア等への周知を行いました。しかし、感染症第三波の影響で令和3年1月18日(月)から2月7日(日)まで、再度貸館業務が休止され、貸館業務再開後も活動を制限しながらの運営が続きました。

(i) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
打合せスペース	0	0	66	64	52	50	66	74	58	12	20	85	547	1,354
点訳室	0	0	0	9	6	3	8	6	7	0	5	8	52	148
録音室	0	0	17	18	11	13	12	16	7	7	12	5	118	148
合 計	0	0	83	91	69	66	86	96	72	19	37	98	717	1,650

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体。総数44)	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	26
コピーカード貸出 (団体)	28	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	29	30
掲示板、資料ラック 利用(件)	0	1	0	1	3	2	3	3	2	3	5	0	23	47
パソコン利用(件)	0	0	0	2	2	2	2	1	2	0	0	5	16	28
合 計	53	1	0	3	5	4	6	4	4	3	5	5	93	131

(iii) ボランティア活動登録者数

内 容	実績	前年度
団体登録	72 組	83 組
団体加入延人数	1,384 名	1,968 名
個人登録	33 名	44 名
登録者合計	1,417 名	2,012 名

(iv) ボランティア保険の加入者数

内 容	実績	前年度
基本プラン	806	1,295
Bプラン	0	27
天災プラン	83	55
天災Bプラン	0	4
行事用保険	1	8
福祉サービス総合補償	2	2
送迎サービス補償	1	1
合 計	889	1,381

(一般寄付金収入を財源とし、掛け金の一部を助成)

(v) ボランティア相談

内 容		方 法			合 計	前年度
		窓口	電話	訪問		
1	ボランティア活動	20	30	0	50	113
2	ボランティア依頼	9	14	1	24	141
3	ボランティア保険	0	2	0	2	25
4	交流サロン	0	0	0	0	3
5	福祉活動基金等助成	0	4	0	4	7
6	善意銀行	33	76	26	135	106
7	災害時対応	0	1	0	1	13
8	広報啓発	8	13	4	25	25
9	ボランティア・市民活動講座、交流会	3	3	0	6	35
10	ういるかみす	19	315	30	364	468
11	ファミリーサポートセンター	104	615	85	804	1,392
12	地区・目的別サロン	4	14	2	20	23
13	福祉団体	2	7	8	17	7
合 計		202	1,094	156	1,452	2,358

(相談受付後の結果内訳)

	累計	前年度
サービス利用調整	1,407	2,244
問合せ・情報提供	45	103
他機関	0	3
その他	0	8
合 計	1,452	2,358

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の交流の場、身近な住民同士が気軽に会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。社協では高齢者わくわくサロンや子育てサロンのPRを継続し、地域のボランティア、民生委員、地区等と連携してサロンの新規立ち上げから関わり、自主運営に向けた支援を行います。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	0回	10回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	7回	19回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原コミュニティセンター	第1火曜日	4回	9回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第3日曜日	0回	10回
平泉わくわくサロン	高齢者サロン	平泉コミュニティセンター	第2火曜日	0回	9回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	0回	10回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	0回	9回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	0回	10回
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3金曜日	0回	10回
わくわくサロン大潮	高齢者サロン	明神前区民館	第1土曜日	0回	10回
ティータイム	高齢者サロン	はさき生涯学習センター	第1土曜日	0回	4回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	0回	8回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	0回	11回
お茶の間サロン笑い処	高齢者サロン	個人宅(日川)	第1金曜日	0回	9回
子育てふれあい広場ひよこ	子育てサロン	市保健・福祉会館	不定期	0回	1回
たんぼ広場	子育てサロン	若松公民館	不定期	0回	2回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月中旬以降、全サロンが休止となっていました。令和2年6月以降、各サロンでは再開時期の検討、再開のための準備が始められましたが、再び感染拡大の恐れが出てきたこともあり、再開は慎重に検討されていました。年末年始の感染者拡大に伴い、令和3年1月以降も全てのサロンが休止となりました。

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

当事者同士の情報交換・交流の場として、新たなグループの立ち上げ支援、活動目的別の交流会や勉強会の開催、市外の研修等への参加支援等を実施し、活動する方々のつながりづくりを促進します。

・介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和2年7月6日	情報交換会	11名	8月3日	情報交換会	9名
9月7日	情報交換会	12名	10月5日	情報交換会	9名
11月2日	鹿嶋市施設見学(なごみの里,大野の里)	9名	12月7日	情報交換会	10名
令和3年3月1日	情報交換会	11名	3月29日	潮来市施設見学(松寿園)	3名

※今年度は7月以降、毎月第一月曜日の開催
(1月、2月は休会) 本年度 8回開催 参加者数 74名
(前年度 11回開催 参加者数 97名)

・「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和2年7月22日	情報交換会	5名	8月26日	情報交換会	9名
9月23日	情報交換会	7名	10月28日	情報交換会	6名
11月25日	情報交換会	8名	令和3年3月24日	情報交換会	8名

※今年度は7月以降、毎月第四水曜日の開催
(12月、1月、2月は休会) 本年度 6回開催 参加者数 43名
(前年度 11回開催 参加者数 46名)

・鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和2年9月9日	情報交換会	7名	11月11日	情報交換会	7名
令和3年3月10日	情報交換会	6名			

※今年度は9月以降、奇数月第二水曜日の開催
 (1月は休会) 本年度 3回開催 参加者数 20名
 (前年度 10回開催 参加者数 68名)

(iii) 一人暮らし高齢者交流事業

民生委員やボランティアの協力のもとで交流事業を実施し、一人暮らし高齢者の社会参加、地域とのつながりづくりを促進するために計画していましたが、新型コロナウイルス感染症収束の見込が立っていない状況をふまえ、今年度の開催は中止としました。

※前年度：3回開催（神栖地区、波崎東部西部地区、矢田部・若松地区）。参加者124名。

2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営

(平成8年度自主事業開始。ういるかみす会員利用料等による独立採算)

日常生活の家事支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯、身体の不自由な方がいる世帯等に、買い物や庭の掃除、通院時の見守り等を、協力会員が有料で提供し、公的制度ではカバーしきれない利用ニーズに応えました。

(ア) 会員状況 協力会員 23名(前年度 29名) 利用会員 35名(前年度 45名)

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
令和2年4月	10	13.0	9,100	2,000	11,100
5月	0	0.0	0	0	0
6月	36	60.0	42,000	7,200	49,200
7月	32	46.0	32,200	6,400	38,600
8月	40	64.5	45,150	8,000	53,150
9月	35	55.0	38,500	7,000	45,500
10月	50	81.5	57,050	10,000	67,050
11月	40	67.0	46,900	7,800	54,700
12月	30	47.5	33,250	6,000	39,250
令和3年1月	28	37.5	26,250	5,600	31,850
2月	33	50.5	35,350	6,600	41,950
3月	35	59.5	41,650	7,000	48,650
合計	369	582.0	407,400	73,600	481,000
前年度合計	574	838.0	587,300	116,000	703,300

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月9日から5月末までサービス調整を休止しました。

(ii) ファミリーサポートセンターの運営（18年度より市から受託。受託金額4,416,000円）

子育ての援助を受けたい方(利用者)、また子育てのお手伝い・支援をしたい方(子育てサポーター)がそれぞれ会員登録し、会員相互の援助活動を行い、地域の子育て支援を図ることを目的とし、そのための総合的なコーディネート活動を展開します。併せて、子育てサポーターのフォローアップに取り組み、子育て支援ニーズに応えられるマンパワーを確保しました。

(ア) 利用者の登録状況 (前年度 860名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録		2	6	2	10	8	1	2	2	8	5	5	51
	退会	37				2								39
	会員数	643	645	651	653	661	669	670	672	674	682	687	692	692
	実利用数	5	4	16	13	19	16	23	20	19	14	19	20	71
波崎地区	登録			1		1	3	1	2					8
	退会	8						1						9
	会員数	172	172	173	173	174	177	177	179	179	179	179	179	179
	実利用数			4	4	4	5	7	8	8	5	7	9	15
合計	登録		2	7	2	11	11	2	4	2	8	5	5	59
	退会	45				2		1						48
	総会員数	815	817	824	826	835	846	847	851	853	861	866	871	871
	実利用数	5	4	20	17	23	21	30	28	27	19	26	29	86

※7年以上利用歴のない会員は自動退会（平成26年4月1日～）

(イ) 子育てサポーターの登録状況 (前年度 240名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録										1		1	2
	退会									51	23		1	75
	会員数	140	140	140	140	140	140	140	140	89	67	67	67	67
	実働数	4	3	9	7	11	10	11	10	11	10	11	14	23
波崎地区	登録													0
	退会									35	15		2	52
	会員数	100	100	100	100	100	100	100	100	65	50	50	48	48
	実働数			5	5	5	6	4	6	6	5	6	6	7
合計	登録										1		1	2
	退会									86	38		3	127
	総会員数	240	240	240	240	240	240	240	240	154	117	117	115	115
	実働数	4	3	14	12	16	16	15	16	17	15	17	20	30

※子育てサポーターのうち、平成30年度以降活動のない178名を対象に、今後の活動意向に関するアンケート調査を実施（実施期間：令和2年11月17日～12月16日）しました。回答のあったサポーターで退会が確定（アンケートと併せ退会届を提出）した方については12月時点での退会処理、回答のなかった方への追跡調査（実施期間：令和3年1月6日～29日）により退会が確定した方を1月時点での退会処理としています。

(ウ) 活動実績

内容	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
①保育施設の保育開始時や保育終了後の預かり	2	0	2	9
②保育施設までの送迎	111	0	111	289

内 容	神栖地区	波崎地区	合 計	前年度
③放課後児童クラブ終了後の預かり	2	0	2	69
④学校の放課後の預かり	14	5	19	19
⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり	8	6	14	35
⑥買い物等外出の際の預かり	80	16	96	290
⑦子どもの習い事等の場合の援助	122	275	397	328
⑧保育施設・学校等が休みの場合の援助	0	0	0	8
⑨保護者の就労の援助	41	2	43	146
⑩他のきょうだい育児中の支援	165	0	165	201
⑪親自身のリフレッシュ	25	1	26	30
⑫児童クラブ開始前の預かりと送り	0	0	0	168
⑬学校開始前の校内での預かり～教室までの送り	0	0	0	14
⑭その他(上記以外の活動内容)	1	0	1	27
合 計 活 動 件 数	571	305	876	1,633
(前年度活動件数)	1,070	563	1,633	

※新型コロナウイルス感染症の影響で4、5月はほとんどの活動依頼がキャンセルとなりました。

(エ) 研修等

・子育てサポーターフォローアップ研修

期 日 令和3年3月11日(木)

場 所 神栖市中央公民館 小ホール

内 容 ・講義及び実技『幼児安全法(乳幼児に特化した救急救命講習)』

講師 日本赤十字社茨城県支部指導員

参加者 子育てサポーター22名

(iii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓(昭和61年度自主事業開始)

市民の興味・関心事や、身につけたい技術の習得などを糸口にボランティア活動に発展させられるようなアプローチを展開し、新たな人材の開拓や活動の広がりにつなげるための講座開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加型の講座開催は年間を通じて中止としました。

(ア) 輝くための男の講座

(今年度の開催は見送り。前年度 輝くための男の講座開催 参加者数15名)

(イ) ボランティアセンターでのボランティア体験

毎年7、8月は、子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラムが全国各地で展開される「ボランティア体験月間」です。しかし今年は新型コロナウイルスの影響で体験プログラムは実施できず、そのため「かみす社協ニュース」8月1日号で手話について、同紙9月1日号で点字について、11月1日号で車いすについて紹介し、紙面での啓発活動を行いました。

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備(自主活動)

市や他の支援団体との合同研修への参加等を通じて連携を継続し、災害発生直後からセンター立ち上げ、運営時における各機関の役割を確認し共有化を図りました。また、ホームページでは国内で発生した災害状況や災害ボランティア募集状況について情報発信を行いました。

・会議、研修等

開催日	内 容	場 所
令和2年 6月26日	茨城県社会福祉協議会主催「新型コロナウイルス感染防止下における災害ボランティアセンターの設置・運営の考え方の検討について」 (県内で感染者が多く確認された市の社協として参加要請)	保健・福社会館 (オンライン会議)
7月21日	いばらき自民党政務調査会主催「第3回災害ボランティア活動の促進に関する勉強会」 (茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会の代表として出席)	茨城県議会議事堂 (水戸市)

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

神栖市内で活動する地域住民・民間団体の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置する「福祉活動基金」等により、神栖市の市民活動を応援します。ボランティア団体及び活動を推進する小中高校への助成に加え、「こども食堂」の運営など、市民の生活課題の直接解決に取り組もうとする市民グループを応援していけるよう、助成制度の拡充を行いました。

・令和2年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金助成

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘 要
1	波崎高等学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
2	神栖第一中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
3	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
4	神栖第三中学校			50,000	ボランティア協力校
5	神栖第四中学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
6	波崎第四中学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
7	息栖小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	軽野小学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
9	大野原小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
10	横瀬小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
11	深芝小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
12	波崎西小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
13	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
14	太田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
15	やたべ土合小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
16	神栖高等学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
17	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
18	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
19	緑趣会	3,000	3,000	3,000	ボランティアグループ
20	鹿麗会	20,000	20,000	50,000	ボランティアグループ
21	神栖輝楽シニア倶楽部			50,000	ボランティアグループ
合 計 額		873,000	873,000	803,000	

・第一次助成決定 ボランティア協力校14校（6月25日書面決議。No.1～14）

・第二次助成決定 ボランティア協力校3校、ボランティアグループ2団体（8月6日書面決議）

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施（平成20年度自主事業開始）

神栖市において、社会福祉事業について功労のあった、あるいは社会福祉活動に関し協助功績顕著な個人またはグループに対して顕彰するとともに、広く周知を行いました。

福祉感謝会は、住民参加の福祉のまちづくりの契機となるよう毎年2月第三土曜日に開催してまいりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染の拡大を考慮し、開催中止としました。

表彰状の授与は代表者授与（1名）とし、令和3年2月3日（水）に実施しました。

・令和2年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（1名）

（※：代表授与）

幸保 博子

社会福祉団体・社会福祉施設の役員（8名）

坂本 鉄夫 神栖市シニアクラブ連合会（※）
野口 壽雄 神栖市シニアクラブ連合会
保立 實 神栖市遺族会
青柳 達夫 神栖市遺族会
福嶋 忍 神栖市母子寡婦福祉会
田向 健司 (福)しあわせ会 ハミングハウス
田向 重喜 (福)仁善会 舍利保育園
原 敏子 (福)仁善会 舍利保育園



神栖市シニアクラブ連合会
坂本鉄夫様への代表授与
(令和3年2月3日)

社会福祉施設の職員（21名）

島崎 桃代 (福)しあわせ会 ハミングハウス
菅宮 奈美 (福)仁善会 舍利保育園
山中 幸子 神栖市立大野原保育所
明角 恵美子 神栖市立波崎こども園
横田 明美 (福)マリソピア マリソピア神栖
山本 敦子 (福)マリソピア マリソピア神栖
成毛 典子 (福)マリソピア マリソピア神栖
木内 利恵 (福)マリソピア マリソピア神栖
菅谷 初枝 (福)マリソピア マリソピア神栖
小川 三千代 (福)マリソピア マリソピア神栖
三河 昌代 (福)マリソピア マリソピア神栖
田浦 朋子 (福)マリソピア マリソピア神栖
島田 美和 (福)マリソピア マリソピア神栖

齊藤 美喜子 (福)マリソピア マリソピア神栖
藤田 啓子 (福)マリソピア マリソピア神栖
荒原 信子 (福)マリソピア マリソピア神栖
守谷 京子 (福)マリソピア マリソピア神栖
高安 悦子 (福)マリソピア マリソピア神栖
勝浦 千代子 (福)マリソピア マリソピア神栖
菅谷 昭夫 (福)マリソピア マリソピア神栖
伊豆 義隆 (福)マリソピア マリソピア神栖

社会福祉の進展に寄与（3団体）

なごみ会

ビューティーサポート・スマイル

バルーンアートwa'm くる

・表彰状授与式（代表者授与）の開催

期 日 令和3年2月3日（水）

場 所 神栖市役所本庁舎 市長室

内 容 被表彰者を代表し坂本鉄夫様（神栖市シニアクラブ連合会）へ表彰状を授与

（前年度 個人42名、2団体を顕彰。福祉感謝会：令和2年2月15日開催。154名参加）

3. 福祉教育支援活動の充実

(1) 小中学校への福祉教育支援活動の推進（平成5年度自主事業開始）

体験方式、講話方式、交流方式など、多様なプログラムを開発していくとともに、登録ボランティアグループや市内の福祉専門機関など、本会が構築したネットワークを活用して新たな協力者の開拓に努めていく計画をしていましたが、プログラムの多くが他者との密着・密接を伴うため、新型コロナウイルス感染症予防の観点から「出前講座」形式の取り組みは当面休止とし、各学校には物品の貸出やビデオ学習等への協力（本会が保有する福祉関係図書・ビデオの貸出等）を提案しました。

(i) 物品の貸出等の実施状況

実施団体名	学年	貸出日	貸出物品	使用日	対象人数
白十字看護専門学校		令和2年9月30日	高齢者擬似体験用具	10月1日～10月5日	18
植松小学校	4年	12月5日	点字タペストリー	12月7日～12月24日	80
		12月25日	福祉教育DVD（ボランティア）3本、福祉教育DVD（手話）1本	1月11日～2月5日	80
やたべ土合小学校	4年	令和3年1月8日	福祉教育DVD（手話）3本	1月13日、20日、26日、27日	33
波崎小学校	3年	1月15日	福祉教育書籍（障害スポーツ）4冊	1月15日～2月17日	40

本年度 延 4 回実施 延体験者数 251 名 延協力者数 0 名
 (前年度 延 44 回実施 延体験者数 1,851 名 延協力者数 238 名)

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催（平成24年度自主事業開始）

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に、今年度も開催を計画していましたが、学校や施設等での新型コロナウイルス感染症拡大防止措置に伴い、開催日程の調整及び実習先の確保が困難な状況をふまえ、今年度の開催は中止としました。

なお、前年度以前の本カレッジ修了者には進学等予定先への推薦状を発行できることをご案内し、今年度は4件の発行手続きをとりました。

(前年度 令和元年7月23日～8月9日に開催 参加者数17名。修了者への推薦状発行手続き10件)

4. その他

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（自主活動）

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを、平成20年9月から神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されました。

本年度実績 8 件（昨年度 8 件）

(2) きずなBOXの設置協力（自主活動）

NPO法人フードバンク茨城と連携し、食品を寄付できる「きずなBOX(食料収集箱)」を、令和元年7月から神栖市保健・福祉会館に設置。寄せられた食品（乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可

能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの)は生活困窮者支援や社会福祉施設で活用しました。

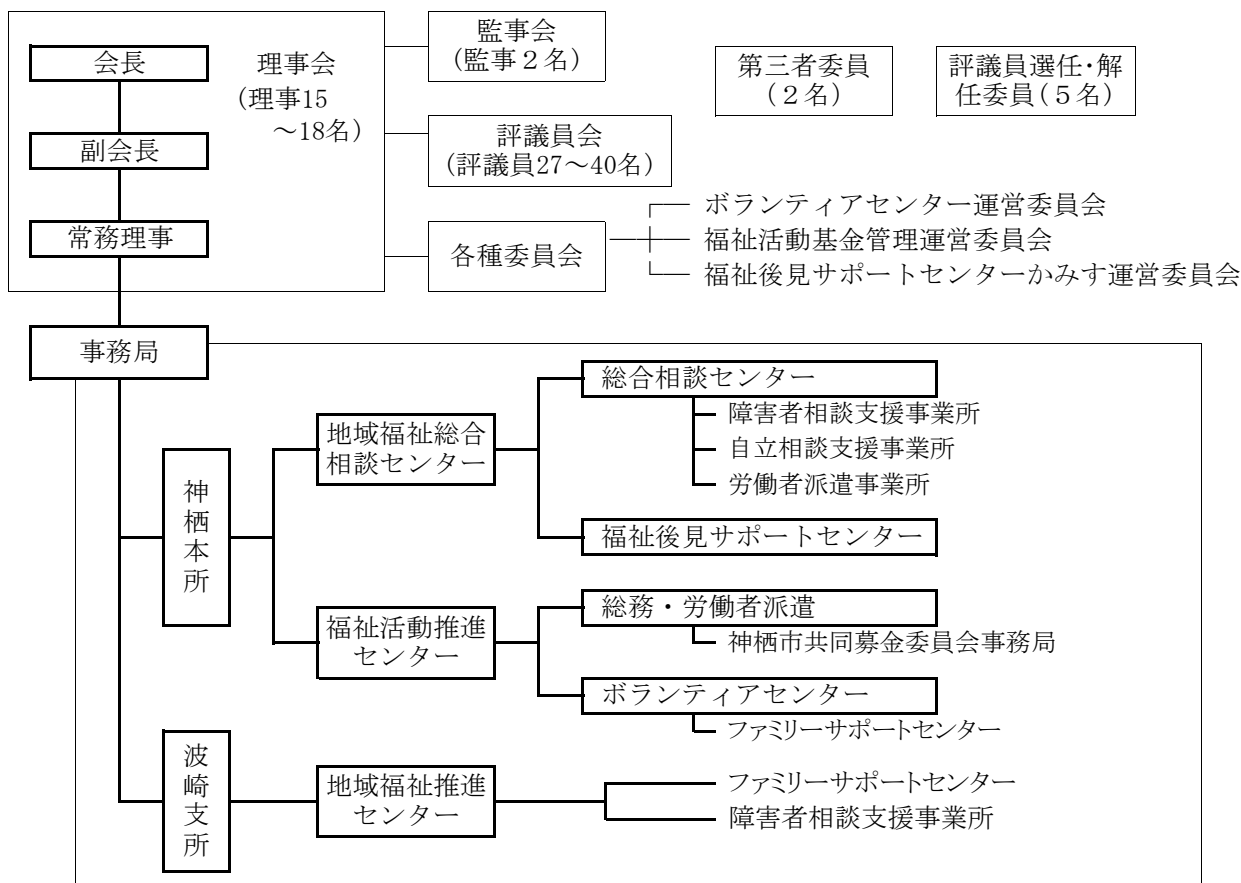
・BOXに寄せられた食品(総重量)

月次	重量(kg)	寄せられた食品の内容(主なもの)
令和2年4月	13.5	乾麺(そうめん)、レトルト品、調味料他
5月	14.3	缶詰、レトルト品他
6月	3.7	乾麺(そうめん、そば)、缶詰他
7月	3.5	乾麺(うどん、そうめん)、調味料他
8月	5.4	乾麺(そうめん)、レトルト品他
9月	16.0	乾麺(そうめん)、レトルト品他
10月	13.0	乾麺(ひやむぎ)、缶詰、レトルト品他
11月	12.8	即席麺、缶詰、レトルト品他
12月	8.7	乾麺(そうめん)、即席麺、お菓子他
令和3年1月	9.0	即席麺、缶詰、レトルト品他
2月	5.9	缶詰、お菓子他
3月	3.7	缶詰、レトルト品他
合計	109.5	(当月末時点の食品の在庫 10.5 kg) ※前年度合計 154.0kg

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図(令和2年度)



(2) 自己啓発援助制度（平成21年度自主事業開始）

本会職員が自らの意志により個別的に行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

- ・有資格者数（令和3年3月31日時点。精神保健福祉士は社会福祉士と重複して保有）

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	職員総数
人数	16名	13名	2名	23名
(前年度末)	17名	13名	3名	23名

(3) 外部研修への参加

各センター毎の研修プログラムと並行して、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内容	備考
令和2年 9月4日	茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会主催 市町村社協事務局長会総会及び研修会 (研修「新型コロナウイルス感染症拡大における災害ボランティアセンター運営の留意点」)	アダストリア水戸アリーナ（水戸市）
7月25日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第38回同和教育研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
10月2日 ～3日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第23回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会(前期)	潮来ホテル(潮来市)
10月29日	茨城県社会福祉協議会主催 福祉教育推進セミナー	茨城県市町村会館 (水戸市)
11月28日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第16回管理職対象の同和问题研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
令和3年 3月12日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第23回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会(後期)	潮来ホテル(潮来市)

(4) 社会福祉法人一般検査の実施

所轄庁（神栖市）が、法人運営等の全般的事項について、社会福祉法及び関係法令並びに通知等の遵守状況を実地において確認の上、必要な指導を行うものです。

実施方法 書面検査（当初、令和3年2月16日の実施が通知されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面による検査に変更。）

内 容 ・法人の管理運営（定款及び改正社会福祉法の定めに従った理事会及び評議員会の運営と議決事項の審議状況、監事の業務執行状況）

・法人の会計管理（財産の管理運営と適切な会計処理状況、出納管理体制の移行状況）

結 果 法人運営、会計管理ともに適正であると講評された。

(5) 職員衛生管理

労働安全衛生法及び本会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理推進体制を整備・継続しました。

令和2年8月、全職員に対し定期健康診断を実施し、また、産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。

2. 事業を支える財政基盤の強化

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、本会事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び収支予算、事業報告及び収支決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページでは、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少または失業された世帯を対象とした「生活福祉資金の特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）」及び「生活困窮者自立支援制度による住居確保給付金」については、令和2年4月15日発行の「ボランティアセンターマガジン」以降、発行する全ての広報紙に掲載を続けるするとともに、ホームページにも常に最新情報を公開し、全ての市民への情報提供を行いました。



(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部（新聞折込）

「かみす社協ニュース」

社協活動に関する情報を中心に毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。

6月14日号以降は必要に応じ裏面を「ボランティアセンターマガジン」として発行しました。

発行日	号数	主 な 記 事 等
令和2年4月1日	335号	令和2年度神栖市社協の取り組み、令和2年度社協一般・特別会員募集、地域ネットワーク勉強会中止、高齢者相談センター業務終了、新シリーズ ふ・く・し・び・と（神栖啓愛園編）、4月のサロン情報、つもる善意
5月15日	336号	社協正職員募集、令和2年度社協一般・特別会員募集、新型コロナウイルス感染症による神栖市社協事業の休止、生活福祉資金の特例貸付、自立相談支援事業（生活困窮者自立支援制度）、5月のサロン情報、つもる善意
6月14日	337号	神栖市社協事業の実施状況（6月10日現在）、新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少、失業された方へ「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内
7月1日	338号	令和元年度社協事業報告・収支決算概要、第265回地域ネットワーク勉強会告知、社協にお越しになる皆さまへのお願い、生活福祉資金の特例貸付・住居確保給付金のご案内、令和2年度福祉活動基金助成案内、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	339号	令和2年度社協一般・特別会員募集、地域ネットワーク勉強会中止、令和2年豪雨災害義援金募集、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内
9月1日	340号	ご利用ください 神栖市社協の専門相談、赤い羽根募金箱設置協力店募集、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内
10月1日	341号	社協職員募集、赤い羽根共同募金運動スタート、「生活福祉資金の特例貸付」・「住宅確保給付金」のご案内、きずなBOX設置、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	342号	社協善意銀行募金箱へのご協力ありがとうございました、茨城県知事表彰・茨城県社会福祉協議会会長表彰、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内
12月1日	343号	令和2年度社協一般・特別会員実績中間報告、赤い羽根共同募金、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、年末年始休業のお知らせ
令和3年1月4日	344号	新年のごあいさつ、社協職員募集、令和2年度法人会員様・団体会員様紹介、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、1月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
3月1日	346号	神栖市社協会長表彰、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、ボランティア登録・活動保険のご案内、3月のサロン情報、つもる善意
2月1日	345号	社協職員募集、福祉感謝会中止、共同募金実績報告、社協募金箱を設置、「生活福祉資金の特例貸付」・「住居確保給付金」のご案内、2月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として全戸配布しています。6月以降は単独発行せず「かみす社協ニュース」の裏面で適宜情報発信を行いました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主 な 記 事 等
令和2年4月15日	53号	特集「子育て応援ボランティア」、新型コロナウイルス感染症に関する交流サロンの利用・生活福祉資金の特例貸付に関するお知らせ、企業の社会貢献（第4回 明治安田生命保険相互会社波崎営業所）、ハッチ主催「ムーブメント教育・療法」開催
6月14日	54号	自宅でできるボランティア活動を始めてみませんか、ハッチ主催「ムーブメント教育・療法」開催中止、6月のサロン情報、つもる善意 (かみす社協ニュース裏面)
8月1日	55号	世界を広げる「手話」に触れませんか、8月のサロン情報、つもる善意 (かみす社協ニュース裏面)
9月1日	56号	点字を読んでみよう、9月のサロン情報、つもる善意 (かみす社協ニュース裏面)
11月1日	57号	車いすを通じたボランティア活動（車いすダンス・車いす修理）、赤い羽根共同募金、11月のサロン情報、つもる善意 (かみす社協ニュース裏面)
12月1日	58号	年末年始に自宅でできるボランティア活動、登録グループ情報「バルーンアート wa'mくーる」、12月のサロン情報、つもる善意 (かみす社協ニュース裏面)

(iii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(ボランティアセンターウェブサイト)

URL <http://www.kamisushakyo.com>

<http://www.kamisushakyo.com/vc> (ボランティアセンター)

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と実績報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・グループの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。



(社協ウェブサイト)

令和2年度中の新規掲載数 292件 (前年度352件)

令和2年度アクセス総数 25,170件 (日平均69件)
(前年度 20,735件)

※アクセス数のカウントは「Googleアナリティクス」を使用 (ウェブページ閲覧数のみを集計)

(iv) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や、本会の取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

2年度は、4月12日(日)に新聞折込により各世帯へご案内するとともに、6月27日(土)に開催された神栖市区長説明会でも配布し、区長に対して社会福祉協議会の説明とあわせ、社協一般・特別会員への加入について各地区へお願いしました。

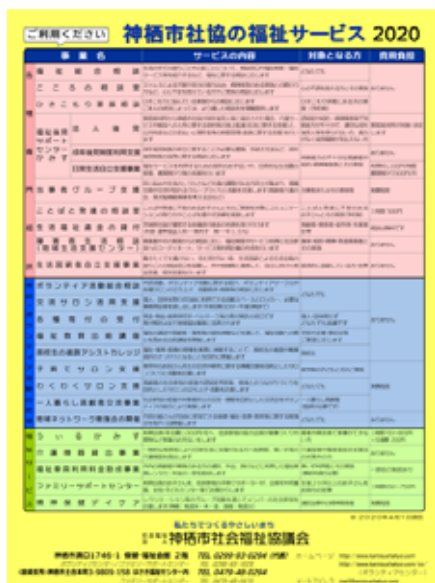
また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。

29年度より新たに募集している「団体会員」については、社協が事務協力する福祉団体、社協登録ボランティアグループへ配布し加入を呼びかけました。



(v) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。



掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	7	7	14
病院・医院	23	15	38
歯科医院	20	14	34
薬局・薬店	31	14	45
理容組合	41	37	78
美容組合	32	25	57
官公所	32	11	43
各地区公民館等	37	54	91
福祉施設等	14	14	28
教育・保育機関	34	22	56
その他		7	7
他市町村			2
計	271	220	493

昨年度配布数493ヶ所

(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和2年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

- ・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
1	横 瀬	115,000	115,000		105,000	
2	日 川	238,000	238,000		266,000	
3	萩 原	106,000	106,000		105,000	
4	芝 崎	52,000	52,000		54,000	
5	石 神	72,000	72,000		62,000	
6	高 浜	69,000	69,000		70,000	
7	田 畑	34,000	34,000		34,000	
8	木 崎	77,000	77,000		83,000	
9	溝 口	130,000	130,000		134,000	
10	奥 野 谷	137,000	135,000	2,000	158,000	
11	知 手	229,000	229,000		230,000	
12	柳 堀	160,000	160,000		172,000	
13	一 貫 野	92,000	92,000		91,000	
14	亀 の 甲 団 地	22,000	22,000		23,000	
15	知 手 中 央 仲 町	111,000	106,000	5,000	125,000	
16	知 手 中 央 東 町	189,000	189,000		188,000	
17	奥 野 谷 浜	55,000	55,000		56,000	
18	知 手 浜	277,000	272,000	5,000	293,000	
19	知 手 浜 東 団 地	73,000	73,000		75,000	
20	日 川 浜	29,000	29,000		28,000	
21	横瀬団地旧深芝浜	66,000	66,000		68,000	
22	横瀬団地旧池向	31,000	31,000		31,000	
23	堀 割	114,000	110,000	4,000	112,000	旧名「居切」
24	深 芝	130,000	123,000	7,000	130,000	
25	平 泉	327,000	327,000		346,000	
26	下 幡 木	125,000	125,000		116,000	
27	鱈 川	35,000	35,000		35,000	
28	筒 井	121,000	121,000		139,000	
29	立 野	81,000	79,000	2,000	75,000	
30	賀	105,000	105,000		104,000	
31	浜 松	128,000	126,000	2,000	137,000	
32	神 栖	137,000	137,000		139,000	
33	泉 町	137,000	137,000		142,000	
34	新 港	139,000	139,000		143,000	
35	大 野 原	407,000	404,000	3,000	446,000	
36	息 栖 原	0			78,000	
37	息 栖	137,000	137,000		127,000	
38	日 の 出 町	196,000	186,000	10,000	169,000	※1
39	豊 ケ 崎	301,000	301,000		304,000	※2
40	明 神 前	248,000	248,000		251,000	※3
41	浜 新 田	179,500	179,500		179,000	
42	本 新 町	167,000	167,000		157,000	

番号	地区名	加入金額（単位：円）			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
43	海老台	135,000	135,000		138,000	
44	本郷	290,000	290,000		290,000	
45	高野	100,000	100,000		111,000	
46	別所	200,000	200,000		204,000	
47	荒波	61,000	61,000		61,000	
48	石津	171,000	171,000		174,000	
49	仲舎利	88,000	88,000		90,000	
50	内出	64,000	64,000		66,000	
51	松本	56,000	56,000		57,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	62,000	62,000		64,000	
54	仲新田	104,000	104,000		105,000	
55	清水	66,000	66,000		66,000	
56	東海	84,000	84,000		84,000	
57	西前宿	117,000	117,000		117,000	
58	上中	82,000	82,000		82,000	
59	川尻	73,000	73,000		73,000	
60	押植	174,000	174,000		176,000	
61	土合東	84,000	84,000		84,000	
62	土合西	525,000	525,000		506,000	
63	土合中央	140,000	140,000		114,000	
64	土合南	344,000	344,000		379,000	
65	土合本町中	160,000	160,000		162,000	
66	東松下	104,000	104,000		107,000	
67	西松下	86,000	86,000		87,000	
68	十町歩	59,000	59,000		60,000	
69	日和山	51,000	51,000		52,000	
70	東押揚	57,000	57,000		57,000	
71	西押揚	101,000	91,000	10,000	99,000	
72	東宝山	104,000	104,000		104,000	
73	西宝山	221,000	221,000		215,000	
74	太田新町	200,000	200,000		200,000	
75	東須田	85,000	85,000		92,000	
76	仲須田	72,000	72,000		81,000	
77	西須田	57,000	57,000		56,000	
78	須田浜	50,000	50,000		0	
79	須田団地	118,000	118,000		136,000	
80	相生	54,000	54,000		54,000	
81	高砂	60,000	60,000		63,000	
82	二本松	45,000	45,000		44,000	
83	若ノ松	85,000	85,000		98,000	
84	柳川団地	69,000	69,000		71,000	
85	北若松	87,000	87,000		91,000	
△	地区以外	76,000	53,000	23,000	82,000	
合計		10,639,500	10,566,500	73,000	10,872,000	

※1 日の出町：旧「東町」「仲町」「西町」

※2 豊ヶ崎：旧「東仲島東」「東仲島西」「西仲島」「東明神町」

※3 明神前：旧「東明神前」「明神前」

・ 法人会員 (20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<30,000円> アトンパレスホテル、(株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)

<20,000円> (有)アイケア、(株)会津商会、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなろ会、
荒野歯科医院、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、いばらきコープ生活組合、
(株)上杉物産、うずも保育園、エグゼコア、ENEOS保険サービス(株)鹿島営業所、
(有) f グロウケアセンター母里、FVジャパン(株)、太田保育園、(有)岡野印刷、
(株)小堤工業、(有)おりかみ印刷、(株)開成堂、鹿島旭自動車ボデー(株)、
(有)鹿島伊藤博組、鹿島オート(有)、鹿島観光自動車(株)、鹿島加工サービス(株)、
(株)カシマクオリティライフ、鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、鹿島信販(株)、
鹿島商館、鹿島設備工業(株)、かしま青年会議所、(有)鹿島トーヨー建創、
かしまなだ診療所、鹿嶋ハートクリニック、鹿島埠頭(株)、鹿島臨海ロータリークラブ、
(株)鹿島冷熱、神栖済生会病院、神栖市衣料品店会、神栖市商工会、神栖市総合建設業協会、
(有)かみす葬祭、神栖法律事務所、カムラ薬局、軽野保育園、木内製菓(株)、
きさき保育園、(株)グッドライフ神栖、廣幢院、(有)港南保険事務所、(株)宏洋、
光和デリカ(株)、コスメ・山本、(株)寿商事、コビキ工業(株)、小若建設(株)、
(株)コシダ、(株)さくた、佐藤建設工業(株)、(有)佐藤造花店、
三協クリーンコンサルタント、(株)三金、障害者地域支援センター潮風の郷
潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、しおさい苑、(株)柴橋商会、下川設計(株)、
シャトレゼ神栖店、昭和サービス(株)、常総開発工業(株)、(有)真和堂印刷、
清仁会病院、関彰商事(株)鹿島支店、セントラル歯科医院、大勝建設(株)、大成商事(株)、
スポーツ高橋、ダスキン神栖、(税)タックス・イバラキ、
千代田システムテクノロジーズ(株)東日本事業所、(株)筑波銀行神栖支店、
(株)ディーカム、土合舎利保育園、東洋工事(株)、(株)トラヤ
なめがたしおさい農業協同組合神栖支店、にへいなかよしくリニック、白寿荘、
白十字総合病院、はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、
波崎船員組合、波崎ひかり保育園、ばんなん白光園、(株)花ヶ崎モーターズ、
浜口建設(株)、(有)浜松タクシー、ハミングハウス、ばんなん賀、(有)光食品、
(有)ヒショウ、人見医院、日の丸ギフトセンター、ぴよぴよ保育園、深芝保育園、
ふくしの介護センター、(有)福村電機、(株)フジカワ、(株)藤代工務店、(株)ふたば、
豊栄電機(株)、牧医院、(有)MAKO、誠殖産工業(株)、まゆ保育園、マリニピア神栖、
丸全昭和運輸(株)鹿島支店、萬徳寺保育園、三国屋建設(株)、みだ保育園、(一社)みらい、
武藤小児科医院、村上工業(株)、(株)山沢自動車、(株)山鉄、(有)山本運輸、
山本歯科クリニック、山本石油(株)、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	4法人	120,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	134法人	2,680,000円

合計 141法人 3,300,000円 (前年度 136法人 3,200,000円)

・団体会員(3,000円以上)

〈10,000円〉 アックス・アカデミー・アライアンス

〈5,000円〉 ほほえみ

〈3,000円〉 ひまわり会、たいようの部屋、ひとみの会、鐘の会、神栖市シニアクラブ連合会、
神栖市遺族会、神栖市身体障害者福祉協議会

〈合計〉	〈10,000円〉	1 団体	10,000円
	〈5,000円〉	1 団体	5,000円
	〈3,000円〉	7 団体	21,000円
	合計	9 団体	36,000円

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和2年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

〈広告を掲載した法人(掲載順)〉

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、
(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大8枠) 7社

〈令和3年3月31日時点のバナー掲載法人〉

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)	(株)ディーカム	(令和2年6月1日～)
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

・法人運営

1. 理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

令和2年度中は、新型コロナウイルス感染症拡大により会議招集による決議が困難となったため、多くの会議において書面審議による協議・決定となりました。

(1) 理事会、監事会

理事（定数：15名以上18名以内）は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事（定数2名）は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

書面審議にあたっては定款第30条第2項に基づき、各案件について書面で理事全員の同意を求め、併せて監事全員に書面で当該提案について異議のないことの確認を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和2年 5月28日	<監事による監査> 令和元年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名
(提案日) 6月1日	<第1回理事会（書面による同意により決議の省略）> 補欠評議員の選任候補者推薦（3名。決議） 令和元年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認（決議） 令和2年度定時評議員会の招集（決議） (決議があったものとみなされた日：6月11日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
9月29日	<第2回理事会> 令和2年度（4～7月）事業実施状況及び予算執行状況（報告済） 経理規程の一部改正案（決議） 令和2年度社会福祉事業区分収支補正予算案（決議） 令和2年度第2回評議員会の招集（決議）	理事 16名 監事 2名
(提案日) 令和3年 1月7日	<第3回理事会（書面による同意により決議の省略）> 令和2年度（4～11月）事業実施状況及び予算執行状況報告 令和2年度第3回評議員会の招集（決議） (決議があったものとみなされた日：1月22日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
3月29日	<第4回理事会> 令和2年度（4～1月）事業実施状況及び予算執行状況（報告済） 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任（5名。決議） 令和2年度社会福祉事業区分収支補正予算案（決議） 社協の保険「役員等賠償補償」への継続加入について（決議） 令和3年度事業計画案（決議） 令和3年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案（決議） 令和2年度第3回評議員会の招集（決議）	理事 14名 監事 2名

神栖市社会福祉協議会理事・監事（令和3年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	石田 進	市長	11	理事	西川 寧人	企業
2	副会長	今郡 利夫	民児協	12	〃	千葉千恵子	ボランティア
3	〃	小島真知子	ボランティア	13	〃	丸山 利明	行政委員連協
4	常務理事	竹内光日出	学識経験者	14	〃	溝口 昌宏	行政委員連協
5	理事	岩月 榮子	民児協	15	〃	宮川 純一	P T A連協
6	〃	花田 三男	障害者施設	16	〃	野村みさ子	更生保護女性会
7	〃	中嶋 正子	障害者施設	17	〃	畠山 修	行政関係者
8	〃	木内 久子	高齢者施設	18	監事	中山 照明	学識経験者
9	〃	信太 俊浩	高齢者施設	19	〃	徳永 正克	民児協
10	〃	鈴木 伸洋	学識経験者				

(2) 評議員会

評議員（定数：27名以上40名以内）は、法人の議決機関である評議員会を構成し、事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地域に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

書面審議にあたっては、定款第16条第3項に基づき、各案件について書面で評議員全員の同意を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和2年 6月11日	(書面による同意により決議の省略) (定時評議員会として開催) 補欠役員の選任(理事2名) 令和元年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認 (決議があったものとみなされた日：6月26日)	(同意書受領) 評議員40名
(提案日) 10月15日	(書面による同意により決議の省略) 補欠役員の選任(理事1名) 令和2年度社会福祉事業区分収支補正予算案 (決議があったものとみなされた日：10月30日)	(同意書受領) 評議員40名
提案日 令和3年 3月29日	(書面による同意により決議の省略) 補欠役員の選任(理事1名) 令和2年度社会福祉事業区分収支補正予算案 令和3年度事業計画(案) 令和3年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算(案) (決議があったものとみなされた日：3月30日)	(同意書受領) 評議員40名

神栖市社会福祉協議会評議員(令和3年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	野口 文男	民児協(神栖地区)	21	山本 保憲	特別養護老人ホーム
2	立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	22	細田 峰彰	保育所
3	宮川 輝雄	民児協(神栖地区)	23	西條 健一	保育所
4	菅谷 清美	民児協(神栖地区)	24	大槻 真人	神栖市商工会
5	細田 博	民児協(神栖地区)	25	須田 憲	鹿島臨海ロータリークラブ
6	柴田 紘子	民児協(神栖地区)	26	和田 拓	かしま青年会議所
7	大槻 とく子	民児協(神栖地区)	27	奥井 雅史	神栖ライオンズクラブ
8	高柳 のり子	民児協(神栖地区)	28	湯浅 一彦	労働組合懇談会
9	吉川 栄子	民児協(波崎地区)	29	壁谷 雅幹	西部地区企業連絡会
10	下田 信子	民児協(波崎地区)	30	伯耆 大志	化学総連
11	安藤 順子	民児協(波崎地区)	31	塙 展道	子ども会育成連合会
12	小出 治夫	民児協(波崎地区)	32	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
13	須之内儀兵衛	民児協(波崎地区)	33	山間 松代	身体障害者福祉協議会
14	須之内 正昭	民児協(波崎地区)	34	鶴谷 慶一	NPO法人
15	菱木 三恵子	民児協(波崎地区)	35	梶山 正子	ボランティア連絡協議会
16	加藤 時一	民児協(波崎地区)	36	梅田しづ子	神栖市消費者の会
17	野口 英一	神栖市内医療機関	37	藤代 容子	神栖市母の会
18	山本 英雅	神栖市歯科医師会	38	木村 真弓	いばらきコープ
19	飯塚 弘	潮来薬剤師会	39	猿田 幸助	行政関係者
20	田中 健	特別養護老人ホーム	40	岩井 修二	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、選任の決議を行います。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和2年 6月11日	評議員の選任（補欠3名。書面審議） (書面受領完了：6月11日)	(書面受領) 委員 5名

評議員選任・解任委員（令和3年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	中山 照明	本会監事(委員長)	3	人見 隆	外部委員(元本会役員)
2	徳永 正克	本会監事	4	高安 俊昭	外部委員(元本会役員)
			5	橘田 勝	本会事務局長

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申します。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためボランティア関連事業の多くを中止・延期せざるを得ず、本委員会も開催中止としました。

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和2年 6月19日	(書面審議) 令和元年度福祉活動基金助成実績報告 令和2年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校) 令和2年度福祉活動基金助成基準(案)について (書面受領完了：6月25日)	(書面受領) 運営委員7名
(提案日) 7月29日	(書面審議) 令和2年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校、ボランティアグループ) 福祉活動基金助成基準の一部変更(案)について (書面受領完了：8月6日)	(書面受領) 運営委員7名

福祉活動基金管理運営委員（令和2年8月6日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(選出区分等)		氏名	備考(選出区分等)
1	千葉千恵子	ボランティア	4	藤代 容子	神栖市母の会
2	坂下 弘之	企業	5	木内 久子	高齢者施設
3	梅田しづ子	ボランティア	6	浅野 明海	神栖市社会福祉課長
			7	橘田 勝	社協事務局長

3. 事務局職員の人事

(1) 新規採用（正職員）

- ・採用理由 相談支援及び社会福祉協議会事務全般に従事する職員の増員に向け前年度より新規採用を計画しているが採用予定人数に達していないため2年度も実施した。
- ・採用方法 大卒者を公募し、試験選考（筆記試験及び面接試験）を実施。
（募集人員：1名。第2回試験より書類選考を導入）
- ・試験実施及び採用決定
 - <第1回> ※応募者1名
試験実施日 6月28日（日） 教養試験、論文試験、性格特性検査
※受験者欠席により中止
 - <第2回> ※応募者4名（試験前に書類選考）
試験実施日 11月15日（日） 教養試験、論文試験、性格特性検査
12月6日（日） 面接試験（個別面接）
採用決定 該当者なし
 - <第3回> ※応募者10名（大卒見込者まで拡大。試験前に書類選考）
試験実施日 2月28日（日） 教養試験、論文試験、性格特性検査
3月14日（日） 面接試験（個別面接）
採用決定 1名採用（令和3年4月1日付）

(2) 懲戒処分

- ・非違行為 本会事業契約者に対する公共料金支払手続き漏れによる損害（令和3年3月22日事実確）
- ・対象職員 2名（事業前担当者及び現担当者）
- ・処分の決定 懲戒処分審査会（3月29日開催）の答申に基づき3月31日決定
懲戒処分審査会：本会副会長2名、常務理事、事務局長（全4名）
- ・懲戒の種類 訓告（事業前担当者）、厳重注意（事業現担当者）

4. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、市内159カ所（前年度254カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金を呼びかけました。また地区や自治会等を単位とした「地域募金」運動、職場で実施する「職域募金」協力の呼びかけも行い、神栖市全体で募金に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から募金箱設置をお願いする範囲を縮小するなど、募金運動にも影響がありましたが、地域募金、職域募金については従前同様のご協力をいただきました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：令和2年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 100 カ所	225,271	304,707
	波崎地域 59 カ所	104,478	129,230
	(小計) 159 カ所	329,749	433,937
地域募金	1 横瀬地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	105,300	98,500
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	44,500	50,000
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	26,000	25,500
	5 石神地区 (区一括で協力)	10,000	
	6 高浜地区		10,000
	7 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	8 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	9 奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	10 柳堀地区 (各世帯に呼びかけ)	72,600	77,400
	11 一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	40,000	42,300
	12 亀の甲団地地区		10,000
	13 知手中央仲町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	14 知手中央東町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	15 奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	16 知手浜地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	17 日川浜地区 (各世帯に呼びかけ)	14,500	14,000
	18 横瀬団地(旧深芝浜)地区		34,000
	19 横瀬団地(旧池向)地区 (区一括で協力)	10,000	6,200
	20 堀割地区 (各世帯に呼びかけ、募金箱)	44,700	45,827
	21 平泉地区 (各世帯に呼びかけ)	33,500	35,100
	22 下幡木地区 (各世帯に呼びかけ)	48,500	10,000
	23 鱒川地区		10,000
	24 筒井地区		30,000
	25 立野地区 (区内に募金箱を設置)	10,758	14,905
	26 賀地区 (各世帯に呼びかけ)	41,500	38,500
	27 浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	28 神栖地区 (区一括で協力)	20,000	4,913
	29 泉町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	30 新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	31 大野原地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
	32 息栖原地区 (区一括で協力)	5,000	6,198
	33 息栖地区 (各世帯に呼びかけ)	77,000	71,500
	34 日の出町地区 (区一括で協力)	120,000	77,000
	35 豊ヶ崎地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	36 明神前地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	37 浜新田地区 (区一括で協力)	18,900	10,000
	38 本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	39 海老台地区 (区一括で協力)	10,000	20,000
	40 本郷地区 (区一括で協力)	17,100	14,956
	41 高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	42 別所地区		10,000
	43 荒波地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	44 石津地区		14,200
	45 松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
46	芝地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
47	仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
48	清水地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
49	上中地区		16,600
50	押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
51	土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
52	土合本町中地区 (区一括で協力)	80,000	81,000
53	西松下地区 (各世帯に呼びかけ)	17,200	17,400
54	十町歩地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
55	日和山地区 (区一括で協力)	10,000	
56	東押揚地区 (各世帯に呼びかけ)	5,700	5,700
57	西押揚地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
58	東宝山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
59	西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
60	太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
61	東須田地区 (区内に募金箱を設置)	10,000	10,000
62	仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
63	須田浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
64	相生地区 (各世帯に呼びかけ)	27,000	27,000
65	高砂地区 (各世帯に呼びかけ)	13,000	13,600
66	若ノ松地区 (各世帯に呼びかけ)	42,500	49,500
67	北若松地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
68	県営住宅自治会 (区一括で協力)	20,000	20,000
	(小計)	1,619,258	1,645,799
職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	34,993	52,465
	波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	1,636	5,892
	市内の企業・事業所 61カ所	205,493	255,947
	(小計)	242,122	314,304
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会(9月29日)	11,993	
	シニアクラブ連合会シルバーリハビリ講習会(12月3日)	5,147	1,127
	民協定例会(神栖10月8日、波崎11月16日)	30,165	27,144
	(小計)	47,305	28,271
その他	赤い羽根自動販売機(日本乳化剤(株)鹿島工場)	24,277	24,455
	社協窓口での募金、預金利息等	2,557	3
合 計		2,265,268	2,446,769

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和2年 5月28日	神栖市共同募金委員会 令和元年度会計監査	保健・福祉会館
6月	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会(書面審議)	(書面受領)
8月5日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
9月29日	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会	保健・福祉会館
10月1日	共同募金運動開始(市内全域) (職域募金(社協・市役所ほか61箇所)実施。市内159箇所に募金箱設置(~12/31))	
10月9日	各地区の区長へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 <神栖市主催の後期区長説明会に出席>	中央公民館

神栖市共同募金委員会運営委員（令和3年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	石田 進	社協会長	5	委員	鈴木 伸洋	社協理事
2	副会長	今郡 利夫	社協副会長	6	〃	畠山 修	社協理事
3	委員	小島真知子	社協副会長	7	監事	中山 照明	社協監事
4	〃	竹内光日出	社協常務理事	8	〃	徳永 正克	社協監事

(2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

(i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として職務に従事するとともに、事務局長会を代表して「茨城県社会福祉協議会評議員会」「茨城県社会福祉協議会総合企画委員会」「茨城県社会福祉予算対策委員会」に参加協力を行いました。

開催日	実施内容	場所
令和2年5月	事務局長会幹事会（第1回。書面審議） 正副会長の選任について 本会幹事への就任依頼がある各団体委員等への就任について	意見書提出
6月	茨城県社会福祉協議会令和2年度定時評議員会（決議の省略） 令和元年度事業報告及び決算について	同意書提出
7月2日	事務局長会幹事会（第1回） 令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 生活福祉資金特例貸付の状況について、令和元年台風19号被害に伴う支援状況について、セブン-イレブン・ジャパン及び茨城県との社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定の締結について、コロナ禍での災害ボランティアセンター設置について	茨城県総合福祉会館
8月5日	事務局長会総会打合せ 事務局長会総会及び研修会の内容検討	茨城県総合福祉会館
8月11日	茨城県社会福祉予算対策委員会 正副委員長の選出、監事の承認 令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 令和3年度茨城県社会福祉に関する要望について	茨城県総合福祉会館
令和3年3月	茨城県社会福祉協議会第2回評議員会（決議の省略） 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	同意書提出

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和3年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	橘田 勝	神栖市(鹿行)	6	幹事	横田 藤彦	桜川市(県西)
2	副会長	豊田 達哉	日立市(県北)	7	監事	竹村 浩之	古河市
3	〃	仲川 栄二	石岡市(県南)	8	〃	永山 和弘	城里町
4	幹事	松田 輝雄	笠間市(県央)	9	相談役	沼尻 憲	茨城県
5	〃	糸賀 隆司	稲敷市(稲北)				

※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部

(ii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置され、協議会内には①障害理解促進部会、②就労支援部会、③幼児・児童部会の3部会が置かれています。2年度は、第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画策定に向けた協議が中心となりました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和2年 6月29日	第1回協議会 令和2年度活動計画とスケジュール(案)について、第5期障害者計画・障害福祉計画、第1期障害児福祉計画の進捗と評価について、市内事業所の新型コロナウイルス感染症対策の状況について(情報交換)	保健・福祉会館	14名
10月27日	第2回協議会 第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の内容検討について、福祉祭りの中止について	保健・福祉会館	8名
12月	第3回協議会(書面によるやりとり) 第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の素案・骨子案について	(回答用紙提出)	1名
令和3年 3月23日	第4回協議会 第6期障害者計画・障害福祉計画、第2期障害児福祉計画の素案(最終確認)の内容検討について	保健・福祉会館	13名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和3年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

氏名	選出区分等(役職名)	氏名	選出区分等
1 梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	9 野口 悦子	潮来保健所
2 中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)	10 松本 久男	障害者団体
3 大沼 純一	障害福祉サービス事業者	11 鶴谷 慶一	障害者団体
4 大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	12 浅田 有子	障害者団体
5 高根由起子	障害福祉サービス事業者	13 柳 舘 勝美	障害者等の家族
6 羽成 裕明	県立鹿島特別支援学校	14 野口さち子	市民児協
7 兜 明美	公共職業安定所	15 荒井真由美	社会福祉協議会
8 西室 孝一	企業		

※担当事務局:神栖市 健康福祉部 障がい福祉課

(iii) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会への参加

老人福祉法及び介護保険法において策定が義務づけられている計画を、令和2年度中に策定し、令和3年度から3年間の、神栖市の高齢者施策及び介護給付等サービスを提供する体制の確保、地域支援事業の実施のために必要な事項を明確化していくことを目的に開催されました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和2年 12月	第2回委員会(書面での開催) 神栖市の高齢者の状況、策定のためのアンケート調査結果 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の概要について 第8期介護保険料率の所得段階について	(承認票提出)	1名
令和3年 2月	第3回委員会(書面での開催) 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の素案について 介護保険料率等について	(承認票提出)	1名

開催日	実施内容	場所	出席者
3月24日	第4回委員会 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画(案)について	保健・福祉会館	13名

※第1回委員会は令和2年1月30日に開催

神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員(令和3年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	鈴木 伸之	歯科医師会(委員長)	8	今郡 利夫	市民児協
2	向山 和枝	学識経験者(副委員長)	9	岩月 榮子	市民児協
3	永木 弘和	医師会	10	平島 幸子	被保険者代表
4	坂本 かつよ	歯科医師会	11	田谷 和子	被保険者代表
5	石橋 崇俊	歯科医師会	12	卯月 秀一	高齢者施設長
6	石橋 弘悦	学識経験者	13	根本 和徳	社会福祉法人
7	池田 美穂	学識経験者	14	相良 光浩	社会福祉協議会

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 長寿介護課

(iv) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が7つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日、いずれも午後7時30分から開催され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和3年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	丸山 憲一	歯科医師(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	鈴木 治津子	歯科医師
4	廣野 宏之	薬剤師
5	斉藤 和俊	作業療法士

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

第4審査会委員(令和3年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	荒井 真由美	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	青野 貴子	看護師
4	横田 和気	薬剤師
5	小川 克禎	社会福祉士・介護支援専門員

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

(v) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり10～25ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日午後3時から開催され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和3年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	石毛 靖	居宅介護支援事業所
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
障がい福祉課

(3) 講師依頼等の対応

開催日	団体名・対応内容等
令和3年 3月3日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(ボランティアについて講義) 依頼元: 神栖市長寿介護課 会場: 保健・福祉会館

(4) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

なお、令和2年2月以降の会議、事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くが延期または中止となりました。(会議・事業名に「※」表記)

(i) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
令和2年4月10日	監査	保健・福祉会館 5名
4月17日	第1回評議員会(総会。※5月08日書面受領)	(書面提出) 43名
5月24日	港公園わくわく体験フェア2020(※)	(港公園ー中止)
5月25日	緊急5役会議	保健・福祉会館 5名
6月09日	視察研修(※)	(中止)
6月29日	第1回役員会	保健・福祉会館 15名
7月04日	第19回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 137名
7月09日	輪投げ大会(むつみ荘と共催)	むつみ荘 268名
7月30日	第1回評議員会(午前・午後の2部制)	保健・福祉会館 79名
8月03日	新単位シニアクラブ会長研修会	むつみ荘 14名
8月04日	市町村老連会長並びに事務担当者研修会(※)	(水戸市ー中止)
8月20日	第2回評議員会(※)	(中止)
9月01日	行事受付(神栖地区)(役員対応なし)	保健・福祉会館 0名
9月01日	行事受付(波崎地区)(役員対応なし)	はさき福祉センター 0名
9月02日	5役会議	保健・福祉会館 5名
9月17日	第59回茨城県老人クラブ大会(※)	(水戸市ー中止)
9月29日	第38回歩け歩け大会	神之池周辺 391名
10月05日	シルバーリハビリ体操普及講習会事前打合せ	はさき福祉センター 11名
10月14日	第2回役員会	保健・福祉会館 14名

開催日	会議・事業名	備考
10月15日	いばらきねりんスポーツ大会(※)	(笠松運動公園ー中止)
10月16日	令和2年度市町村老連女性代表者研修	茨城県総合福祉会館 2名
11月06日	行事受付(神栖地区)	保健・福祉会館 1名
11月06日	行事受付(波崎地区)	はさき福祉センター 1名
11月13日	第46回芸能発表並びに作品展(※)	(市民体育館ー中止)
11月27日	県老連リーダー地方研修会(※)	(水戸市ー中止)
12月02日	シルバーリハビリ体操普及講習会	はさき福祉センター 58名
12月11日	第3回役員会	サンシャインホール雅 12名
令和3年1月22日	茨城県老人クラブ連合会鹿行ブロック会長会(※)	(鉾田市ー中止)
1月27日	囲碁・将棋大会(※)	(中止)
2月24日	第4回役員会	保健・福祉会館 14名
3月16日	第3回評議員会	サンシャインホール雅 106名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
令和2年5月14日	監査会	保健・福祉会館 3名
5月21日	第1回役員会(※書面審議。6月04日書面受領)	(書面提出) 13名
6月15日	総会(書面審議。6月30日書面受領)	(書面提出) 67名
7月28日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名
9月15日	料理教室(※)	(中止)
10月09日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 19名
11月	全国社会福祉協議会会長表彰	1名
12月01日	輪投げ・カラオケ大会(※)	(中止)
12月24日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	神栖地区 3名
12月26日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	波崎地区 4名
令和3年3月2日	第3回役員会	保健・福祉会館 6名

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
令和2年5月20日	監査会	保健・福祉会館 3名
5月22日	第1回評議員会(※書面審議。6月08日書面受領)	(書面提出) 15名
6月19日	総会(※書面審議。6月30日書面受領)	(書面提出) 54名
7月08日	第2回評議員会	保健・福祉会館 10名
8月27日	茨城県戦没者追悼式(※)	(水戸市ー欠席) 0名
9月20日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 18名
10月13日	第3回評議員会	保健・福祉会館 13名
11月02日	「顕勲の塔」例祭	護国神社 1名
12月02日	終戦75周年記念茨城県戦没者遺族大会	ザ・ヒロサワ・シティ会館 1名
12月08日	護国神社の年末清掃奉仕	護国神社 1名
12月09日	日帰り研修(※)	(靖国神社ほかー中止)
12月15日	会員アンケート実施(回収率45%)	123名

開催日	会議・事業名	備考
令和3年1月23日	平和祈念像周辺清掃奉仕	神栖市 4名
2月03日	神栖市社会福祉協議会会長表彰	神栖市 2名
3月05日	第4回評議員会	保健・福祉会館 11名
3月26日	茨城県遺族連合会理事会・評議員会	水戸市 2名
3月31日	平和祈念像台座及び賽銭箱の修繕	神栖市 1名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
令和2年5月10日	監査	神栖市 3名
5月29日	茨城県母子寡婦福祉会理事会	水戸市 1名
6月07日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
6月16日	役員会	神栖市 6名
6月21日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
6月28日	総会	神栖中央公園 25名
7月05日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
7月18日	会計についての打ち合わせ	神栖市 2名
7月19日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
8月02日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
8月07日	茨城県社会福祉審議会	水戸市 1名
8月30日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
9月06日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
9月15日	役員会	神栖市 5名
9月20日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
10月18日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
11月01日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
11月15日	若年母子家庭セミナー	水戸市 2名
11月17日	市町村母子会会長会議	水戸市 1名
11月24日	役員会	神栖市 6名
12月06日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
12月20日	クリスマス会	神栖市 56名
令和3年1月03日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
1月17日	フードバンク活動	ひたちなか市 15名
2月21日	市町村母子部会長会議	水戸市 1名
2月21日	いちご狩り(※配布のみ)	神栖市 33名
2月21日	会計についての打ち合わせ	神栖市 2名
3月02日	新入学児を祝う会(※祝品送付のみ)	ひたちなか市 15名
3月05日	茨城県母子寡婦福祉会理事会	水戸市 1名
3月07日	フードバンク活動	神栖市 6名
3月25日	茨城県母子寡婦福祉会評議員会	水戸市 1名